

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書付き

保証書は裏表紙に付いています。

日立全自動電気洗濯機
型式

ビーダブリュー エックス ケイ

BW-X100K

ビーダブリュー エックス ケイ

BW-X90K



ビートウォッシュ

日立全自動洗濯機

日立家電メンバーズクラブの
My家電への製品登録をおすすめします。

さまざまなサービスをご利用いただけます。

- 家電品の登録・管理
- お役立ち情報
- 安全点検サービス割引
- パーツショップ送料特典
- お知らせ

詳しくはP.79をご覧ください。



登録は
こちら

このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、据付説明書・据付チェックシートとともに大切に保管してください。

ご使用の前に、本書の「安全上のご注意」
→(P.4~6)をお読みいただき、正しくお使いください。

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	4
使用上のご注意	7
据え付け状態の確認	7
各部のなまえ・付属品	8
ふたの開閉をする	9
チャイルドロックを設定する	9
操作パネルのはたらき	10

お洗濯の前に

洗濯物の確認と準備	12
洗濯も風脱水もできないもの	12
風脱水ができないもの	12
洗濯物の準備	12
大切な衣類や洗濯機を傷つけないために	13
洗濯物の量と重さの目安	14
お洗濯の基本のステップ	15
液体洗剤・柔軟剤自動投入機能の使いかた	16
自動投入を使う前の準備	16
液体洗剤・柔軟剤をタンクに入れる	16
基準量を設定する	17
自動投入を設定する	18
自動投入の使いかた	19
洗剤・漂白剤・柔軟剤を手動投入する使いかた	20
洗剤・漂白剤・柔軟剤を手動投入部に入れる	20
石けん(天然油脂)の入れかた	22
手動投入時の洗濯物の量の計測と洗剤量表示	24
手動投入時の洗剤・漂白剤・柔軟剤量	24

使いかた

運転コースの選びかた	26
標準コース・おいそぎコース	28
手造りコース(自分でコースを造る)	28
シワ低減洗濯コース	29
デリケートコース	30
おしゃれ着コース	31
部屋干しコース	33
部屋干しコースの内容と効果	33
干しかたのポイント	33
毛布コース	34
毛布・掛け布団の折りかた・入れかた	35
別売り部品のお洗濯キャップを使用する	36
風脱水を使う	37
予約運転をする	38
風呂水を使う(お湯取運転)	39
お湯取運転の設定 (別売り部品のお湯取ホースセットが必要)	39
おすすめ機能の使いかた	41
洗濯槽自動おそうじを使う (洗濯槽の汚れを洗い流す)	41
ナイアガラすすぎ・注水すすぎを使う (洗濯物をしっかりすすぐ)	41
つけおきプラスを使う (洗濯物の汚れをすっきり落とす)	42
高濃度つけおき「120分」・高濃度つけおき「360分」	43
お好みの設定で運転する	44
水量・洗い・すすぎ・脱水の設定を変更する (BW-X100Kを例として説明)	44
水量を手動で変更する (BW-X100Kを例として説明)	44
「脱水」のみなどの個別運転をする	45
運転内容と変更できる内容	46
便利な使いかた	48
運転スタート音・終了予告音・終了音の設定	48
終了予告音の設定	48
水量を多めにする	49
洗濯液を2度使う	49

お手入れ

お手入れをする	50
糸くずフィルター	50
自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)・タンク取付部	51
自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)と液体洗剤・柔軟剤経路	53
洗剤ケース・洗剤ケース差し込み口	54
本体	55
洗濯・脱水槽	55
給水口	56
排水口・排水トラップ・排水ホース	57
洗濯・脱水槽のお手入れをする	58
槽洗浄「11時間」コース	58
槽洗浄「3時間」コース	58
槽乾燥「30分」コース	58

お困りのとき

お知らせ表示(「CO」などが表示)されたとき	60
こんな音がしたとき	62
本体各部	63
① 本体・振動・音	63
② 給水口・給水	63
③ 排水口・排水	64
④ ふた	64
⑤ 洗濯・脱水槽	64
⑥ 風呂水吸水口・風呂水吸水	64
⑦ 洗剤ケース	65
⑧ 自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)	65
本体の運転動作	66
⑨ 運転動作	66
⑩ 運転時間	66

操作パネルの表示内容	67
------------	----

⑪ 水量表示・洗剤量表示	67
⑫ 残時間表示	67

洗濯物の仕上がりが気になる	68
---------------	----

⑬ 衣類に洗剤残りがあ(白いものが残る)	68
⑭ 糸くずが気になる	68
⑮ 汚れ落ちがわるい	69
⑯ 色移りや変色が気になる	69
⑰ 柔軟剤の効果がでない	69
⑱ 風脱水や部屋干しを設定したのに乾きがわるい	69
⑲ 衣類のにおいや黒ずみ、黄ばみが気になる	70

アフターサービスなど



もしものとき	71
給水ホース内の水抜きをするとき (引っ越すまたは凍結のおそれがあるとき)	71
もしも凍結したとき	72
別売り部品	73
仕様・試験結果	75
保証とアフターサービス	76
日立家電メンバーズクラブのご案内	79
保証書	80




BW-X90Kをお買い上げのお客様へ

本書は、BW-X100Kで説明しています。
洗濯・脱水容量は、
BW-X100Kは10kg
BW-X90Kは9kg
のため、水量の表示・所要時間の目安が
異なりますが、使いかたは同じです。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを説明しています。表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかなますのでご了承ください。

 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容です。
	してはいけない「禁止」内容です。
	実行していただく「指示」内容です。

警告

電源プラグ・電源コード・コンセント (感電や漏電、発火などによる事故やけがのおそれ)



禁止

- 電源コードを傷つけない
破損させない、加工しない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、加重をかけない、挟み込まない
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
- 傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントを使用しない
- タコ足配線をしない、延長コードを使用しない



指示

- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
- 電源プラグを根元まで差し込む
- 電源プラグの刃と刃の取り付け面に付着したほこりは、乾いた布でよくふき取る



プラグを抜く

- 電源プラグを抜く場合は、電源プラグを持って抜く
- お手入れの際や長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く



アース線接続

- アース線を取り付ける
アース線を取り付けないと、漏電のときに感電することがあります。
アース工事は、販売店または電気工事店に依頼してください。

運転時 (油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれ)



禁止

- 引火物や火気を洗濯・脱水槽や自動投入タンクの中に入れない、近づけない
・灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどが付着した洗濯物
・ローソク、蚊取り線香、たばこなど
- カセイソーダを使って洗濯しない
- お湯取ホースで、灯油やガソリンなどの水以外のものを吸い込まない

警告

感電、漏電、ショート（感電・発火・火災のおそれ）



プラグを抜く

- 本体が動かない、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜く
お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
修理は販売店などにご相談ください。
- 本体にはり付けているシール類ははがさない



水ぬれ禁止

- 本体各部や電源プラグに水や洗剤などをかけない



禁止

- 入浴中は風呂水吸水をしない

子どもの事故（洗濯・脱水槽の中に落ちてけがや窒息のおそれ）



禁止

- 子どもに洗濯・脱水槽の中をのぞかせない、ふたのガラス面(強化処理ガラス)に乗らせない、本体の近くに台を置かない
洗濯・脱水槽内に閉じ込められて、窒息、やけど、感電、けが、おぼれるおそれがあります。チャイルドロックを設定し、ふたを開けられないようにすることができます。→(P.9)
- 操作に不慣れなかただけでは使わせない



指示

- 洗剤や柔軟剤などは、子どもの手の届かないところ、見えないところに置く
誤飲・誤食するおそれがあります。
- 付属品が梱包されているポリ袋は、子どもの手の届かないところに置く
ポリ袋を頭にかぶり窒息するおそれがあります。

洗濯・脱水槽への巻き込まれ（ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがのおそれ）



接触禁止

- 洗濯・脱水槽が完全に止まるまで、中の洗濯物などに手を触れない
洗濯物が手に巻きついてけがをするおそれがあります。特に子どもには注意してください。

据え付け（感電や漏電、本体の故障のおそれ）



水場禁止

- 浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所に据え付けない
感電または電気部品を傷めるおそれがあります。



禁止

- キャスター付きの設置台や、不安定な場所に据え付けない
運転中の振動で本体が移動したり、転倒したりしてけがをするおそれがあります。

安全上のご注意（必ずお守りください） つづき

⚠ 注意

本体・周囲の壁や床の破損・洗濯物の損傷（本体の転倒などによる故障や洗濯物の飛び出し、けがのおそれ）

洗濯・脱水槽のバランスがくずれて異常振動が発生したときは安全装置が作動しますが、洗濯・脱水槽が高速で回転しているので、すぐに回転が止まらないため危険です。



禁止

- 防水性の洗濯物・水を通しにくい洗濯物は、洗濯・脱水槽に入れて運転しない
防水性・繊維製品の例
釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、紙おむつ、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、カーペット、防水性マット・シート、足ふきマットなど硬くて厚いものなど(洗濯物に洗える表示があっても洗わないでください)

運転時（水漏れ、本体の故障、けがややけどのおそれ）



禁止

- 運転中は本体の下に手足などを入れない
- 本体、ふたのガラス面(強化処理ガラス)の上にのぼったり、ものを置いたり、衝撃を加えない
・変形・破損によりけがをするおそれがあります。
・強化処理ガラスは普通のガラスに比べ強度が高く、安全性の高いガラスですが、強い衝撃や力を加えると、破損してけがをするおそれがあります。万一、ひびが入ったり、傷がついたり、割れたりした場合は、使用を中止し、すぐに修理を依頼してください。また、洗濯・脱水槽の中に衣類が入っている場合は、ガラスの破片が付着しけがをするおそれがありますので、衣類を着用しないでください。
- ふたはふた取っ手を持って開閉する、本体に手を置いてふたの開閉をしない
- ロックされた状態のふたを無理に開けない
- 本体の自動投入タンク取付部に付属品以外のタンクを取り付けない
本体の取り付け部に異物などが付着していないことを確認し、付属品のタンクを使用してください。
- タンクのふたを開けた状態でタンクのふたを持って取り付けたり、取り外したりしない

給水（漏水や漏電・感電、水漏れ、本体の故障のおそれ）



禁止

- 50℃以上のお湯を使用しない
- 給湯器とつながない
洗濯機へ給水される水温が50℃を超えると、給水経路のプラスチック部品の変形や、傷みが発生することがあります。



指示

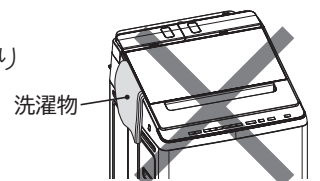
- 給水ホースと本体の給水口の間アダプタ類や中継物を介在させない
給水ホースは本体の給水口に直接取り付けないと水漏れの原因になります。
- 運転前や水栓(蛇口)の接続部を変えたあとなどは、水栓(蛇口)を開いて、水漏れがないことを確認する
給水ホース接続部の緩み、さびや傷などがあると水漏れに至るおそれがあります。
- 使用しないときは、水栓(蛇口)を閉じておく

据え付け（本体の故障、けがや水漏れのおそれ）



禁止

- 直射日光が当たる場所、40℃以上になる場所、発熱器具のそばには据え付けない
本体内部の温度が異常に高くなり、外観が変形・変色して本体が故障するおそれがあります。
液体洗剤タンク・柔軟剤タンク内に液体洗剤や柔軟剤が残っていると変質するおそれがあります。
- ふたと本体の間に洗濯物を挟まない
洗濯物や電源コード、ホースなどを挟んだまま放置すると、ふたが変形したり破損するおそれがあります。



風呂水運転時

（サイホン現象により、お湯取ホースから残水が流れ出して水漏れや床をぬらすおそれ）



禁止

- 風呂水吸水口よりも浴槽の水面が高い場所で使わない
- お湯取ホースのクリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない

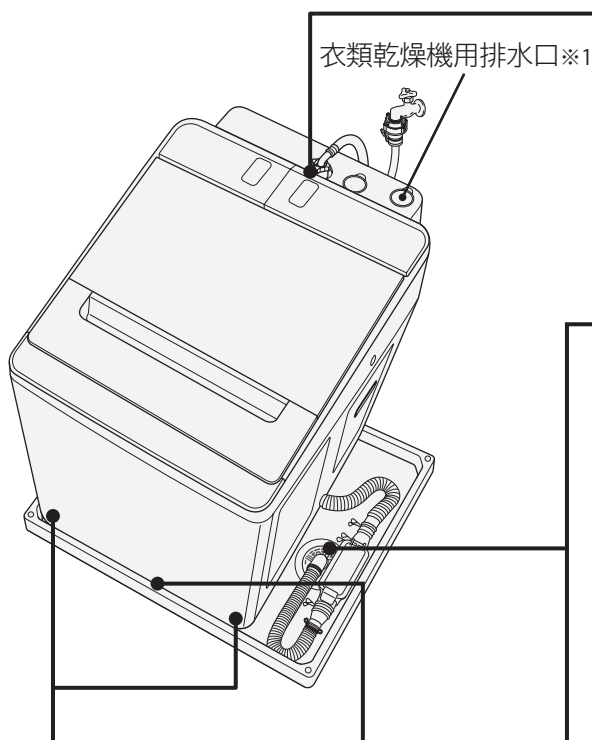
使用上のご注意

よくお読みのうえ、正しくお使いください

- 運転中は電源プラグを抜かない**（本体の故障のおそれ）
一時停止ボタンを押し、電源を切り電源プラグを抜いてください。
- 本体にテレビやラジオを近づけない**（画面が乱れたり、雑音が入ったりするおそれ）
運転中の本体の近くでは、ノイズが入り放送が正常に受信できないことがあります。
ラジオやテレビは、運転中の本体から離れたコンセントに差し込み、2m以上離してください。
- 洗濯物を入れ過ぎない**（洗濯物のはみ出しにより、洗濯物や本体のプラスチック部品の破損のおそれ）
（洗濯時間が長くなったり、洗いムラが発生したりするおそれ）
- 風脱水運転中は十分に換気をする**（換気が不十分だと窓や壁などが結露するおそれ）

据え付け状態の確認

水漏れや排水異常などの問題があるときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください



水漏れを防ぐ

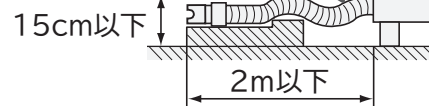
水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホース接続部からの水漏れはありませんか？

- ・水栓(蛇口)の確認→(据付説明書 P.12)
- ・ワンタッチつぎての取り付けかた→(据付説明書 P.13)
- ・給水ホースの取り付けかた・外しかた→(据付説明書 P.14)

排水異常

- 排水ホースの高さは、15cm以下になっていませんか？
- 排水ホースが排水口に取り付けられていますか？
・排水ホースの接続→(据付説明書 P.8)

敷居を越えるときは、高さ15cm以下、排水ホースの全長を2m以下に



脱水時の停止・異常音・振動

本体がガタついたり、不安定な場所に据え付けていませんか？

- ・水平の確認
→(据付説明書 P.11)

けがを防ぐ

本体と床面の手や足が入りけがをするおそれがある隙間がある場合には、付属品の保護カバー→(P.8)を取り付けてください。

排水時の停止(お知らせ表示C2、Chの表示)

排水口・排水トラップに糸くずが詰まっていますか？

- ・月1回を目安にお手入れをしてください。
→(P.57)

排水口に糸くずが詰まっているとおいの原因になります。

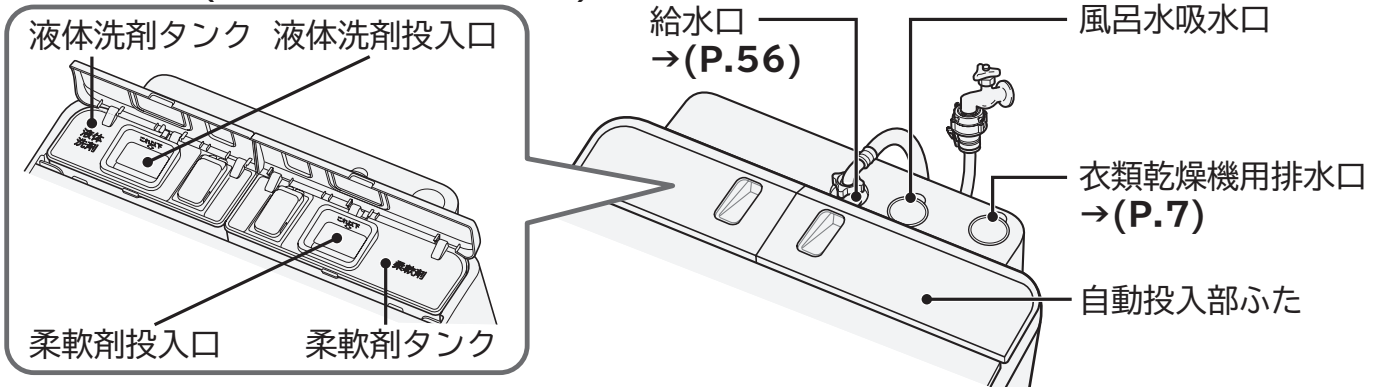
排水口に糸くずが詰まりやすい場合や掃除しにくい場合は、別売り部品の糸くずボックス→(据付説明書 P.17)をお買い求めいただき、設置することをおすすめします。

※1：衣類乾燥機の排水ホースを接続する場合は、衣類乾燥機の取扱説明書をご覧ください。

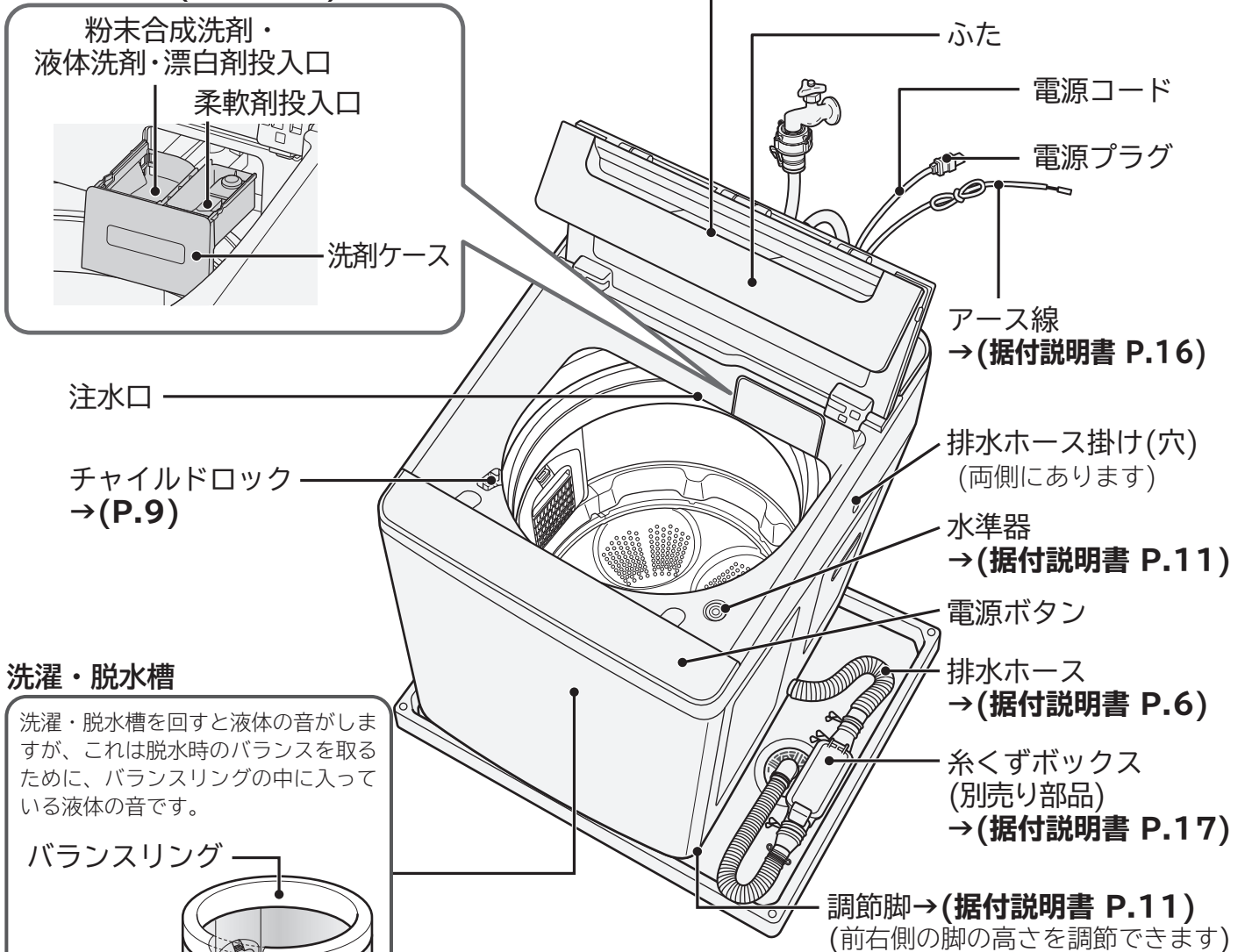
各部のなまえ・付属品

使用する前に、本体各部のなまえと付属品を確認してください。主な説明のあるページを→(P.〇〇)で示しています。

自動投入部→(P.16~19、P.51~53)

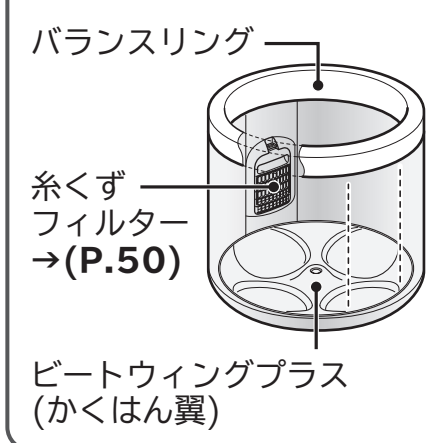


手動投入部→(P.20、54)



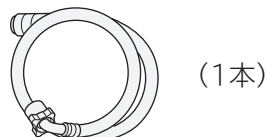
洗濯・脱水槽

洗濯・脱水槽を回すと液体の音がしますが、これは脱水時のバランスを取るために、バランスリングの中に入っている液体の音です。

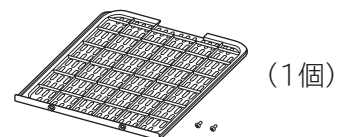


付属品

給水ホース(約0.8m)
→(据付説明書 P.14)



保護カバー(固定用ねじ2本付属)
→(据付説明書 P.6)



ふたの開閉をする

安全のため、運転中はふたが自動でロックされています。

運転の流れとふたのロック表示



- ふたを閉めないと、ふたがロックされず、危険防止のため運転が始まりません。
- 無理にふたを開けると、ふたが破損したり、ふたのロックが故障したりすることがあります。ふたのロックが故障したときは、すぐに運転を中止し修理を依頼してください。

洗濯運転中にふたを開ける手順

1 ▶|| を押し、運転を一時停止する

☐○が消灯したら、ふたを開けられます。

2 ▶|| を押し、運転を再開する

☐○が点灯したら、ふたを開けられません。

チャイルドロックを設定する

子どもの事故を防ぐため、電源を切った状態や運転前、運転中に強制的にふたをロックして、開けられないようにすることができます。チャイルドロックの設定は、運転中いつでもできます。一度設定すると設定を解除するまでふたは開けられません。

手順

ふたを閉める

電源を入れる

1 設定する

すすぎ を5秒以上押す

受付音のあとも押し続けることで、設定完了音が「ピッ」と鳴りお知らせします。

☐○と **チャイルドロック** が点灯し、チャイルドロックが設定され、ふたが開けられません。

設定を解除する

すすぎ を5秒以上押す

受付音のあとも押し続けることで、設定完了音が「ピー」と鳴りお知らせします。

☐○と **チャイルドロック** が消灯し、チャイルドロックが解除され、ふたが開けられます。

2 電源を切る

運転中に設定を解除するときは、一時停止ボタンを押し、運転を一時停止してから行い、また運転を再開するときはスタートボタンを押して運転を再開してください。

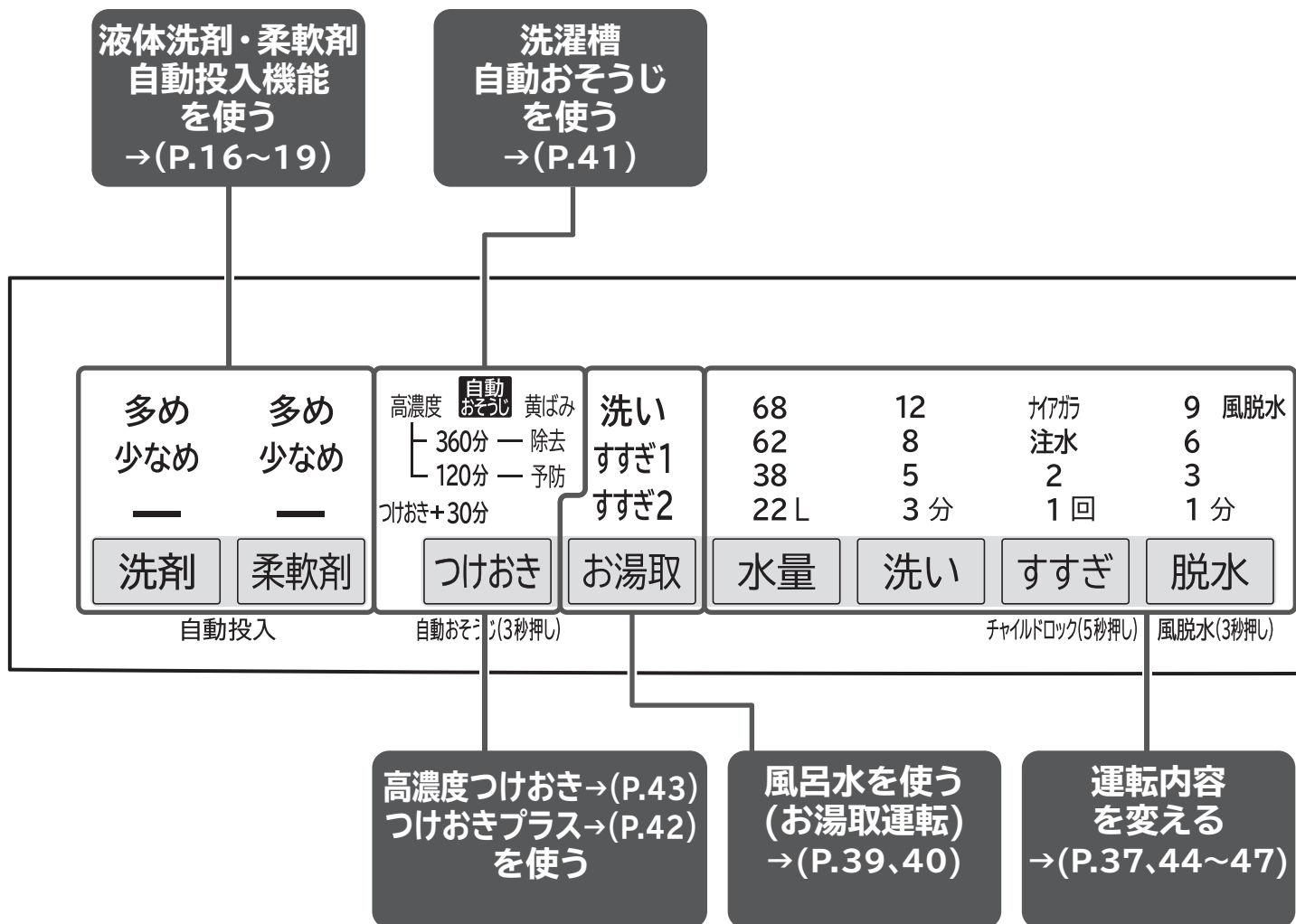
運転コースによっては、同時にすすぎの設定が変更されて運転時間が長くなる場合があります。→(P.46)

操作パネルのはたらき

この操作パネルはBW-X100Kです。

BW-X90Kは、水量の表示・所要時間の目安が異なりますが、使い方は同じです。

説明のため、すべての表示を点灯状態にしているの、実際の表示とは異なります。



残時間表示の見かた

表示例

1時間30分の場合

予約
洗剤
あと約

90

時間後
杯
分

30分の場合

予約
洗剤
あと約

30

時間後
杯
分

100分以上または洗濯物の量を自動計測している場合

予約
洗剤
あと約

00

時間後
杯
分

表示の見かた (☼ は点滅を表します)

表示例

「洗い(5分)」運転中

12
9
5
3
分

「すすぎ1」運転中
(すすぎ2回設定時)

ハイガ
注水
2
1
回

「ほぐし脱水」運転中

予約
洗剤
あと約

02

時間後
杯
分

つけおきプラス「30分」運転中

高濃度
黄ばみ
360分 — 除去
120分 — 予防
つけおき+30分

「脱水(6分)」運転中

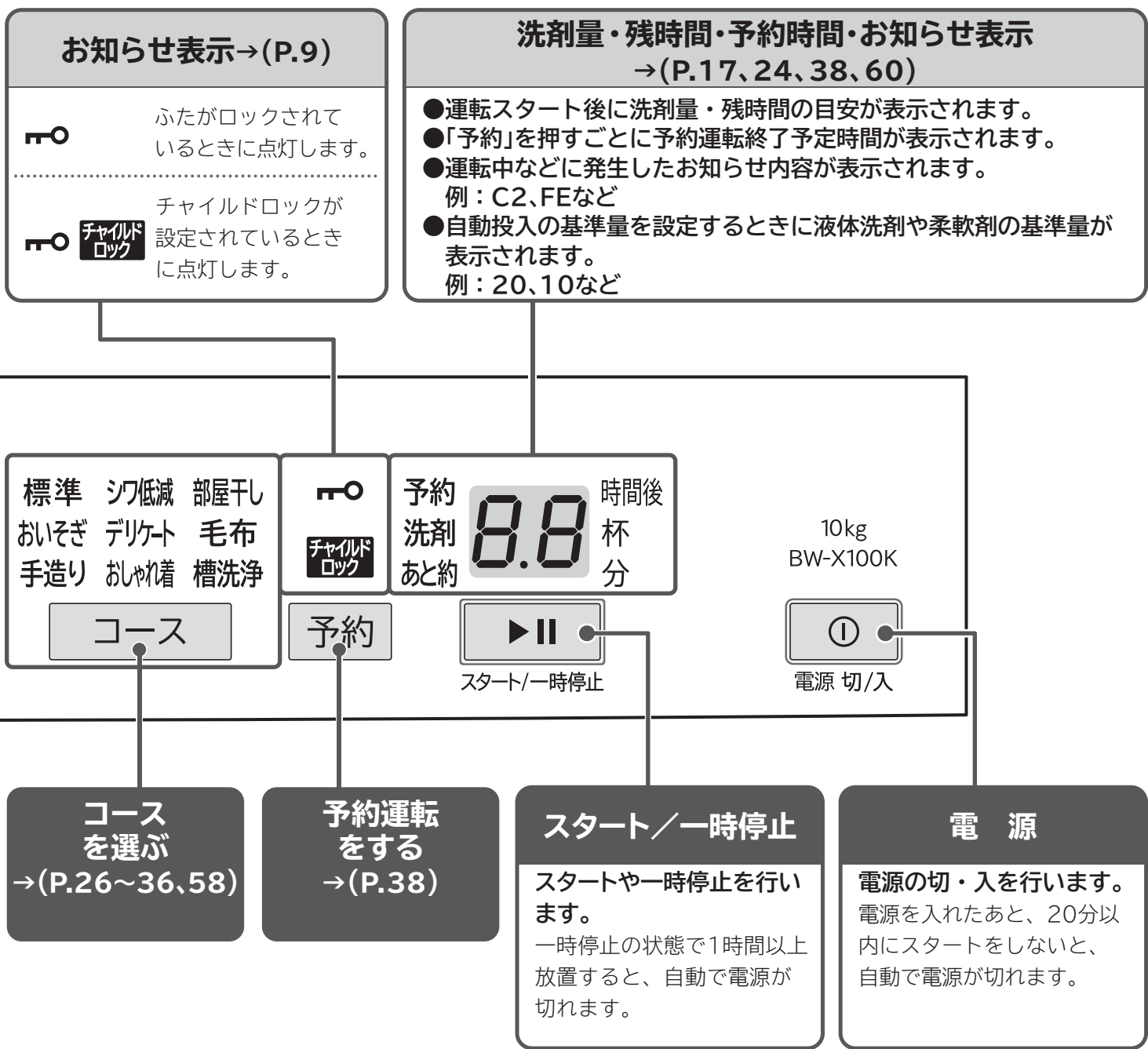
9
6
3
1
分

「洗剤量(0.8杯)」表示

予約
洗剤
あと約

0.8

時間後
杯
分



■ボタンを長押し操作で設定を変更することができます。
 例： **すすぎ** を5秒以上押しすると、チャイルドロックの設定・解除ができます。→(P.9)
 ほかに、長押し操作で設定・解除ができる機能があります。
 自動投入機能を使う→(P.16)、お湯取設定を記憶させる、清水すすぎを設定する→(P.40)、
 便利な使いかた→(P.48、49)




操作パネルの点字表記について
 目の不自由な方のために操作パネルの位置がわかる「点字シール」(操作パネルにはり付けます)をご用意しています。ご希望のかたは、「製品情報や使いかたに関するご相談窓口」へお問い合わせください。→(P.78)

洗濯物の確認と準備

洗濯物に付いている取扱絵表示や注意表示を確認してください。

洗濯も風脱水もできないもの

次のような取扱絵表示が付いているもの

	(家庭での洗濯禁止)表示
	(石油系溶剤によるドライクリーニングができる)表示
	

- 和服、和装小物製品
- 絹・レーヨン、キュプラ、それらの混紡品など
- ベルベットなど毛だおれするもの
- コーティング・樹脂・エンボス加工、ちりめんなどの製品
- 毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー

下記のことを洗濯や風脱水すると、縮み、形くずれ、変色、損傷、風合い劣化などが生じるおそれがあります。

- 取扱絵表示や素材表示が付いていないもの
- 皮革・毛皮・羽製品、それらの装飾品付き製品
- 形くずれしやすいジャケット、ネクタイなど




下記のことを洗濯や風脱水すると、洗濯・脱水槽のバランスがくずれ異常振動による故障、洗濯物の損傷、けがをするおそれがあります。

- 防水性製品 →(P.6)
洗濯物に洗える表示があっても、洗わないでください。
- 玄関マット、ラグマット、敷物
・裏面にゴムが付いているもの
・厚手のもの ・毛足の長いもの
- カーペット
- 座布団や枕、クッションなど
- 洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)
- ペットの毛が多量に付着したもの

風脱水できないもの

下記のことを風脱水すると、洗濯物に縮み、シワつき、変色、損傷、風合い劣化などが生じるおそれがあります。

次のような取扱絵表示が付いているもの





	パークロロエチレンおよび石油系溶剤によるドライクリーニングができる
	
	つり干しがよい
弱くしぼる、ねじりまたはしぼり禁止の表示のあるもの	

- ゴムやウレタンなどを使用した製品
- ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど
- 布団類などわたを使用した製品
- ウールなどの獣毛およびその混紡製品
- タイツ
- レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品
- 濃い色のプリントもの

風脱水：洗濯・脱水槽の高速回転で洗濯物の水分を飛ばします。

洗濯物の準備

洗濯物の傷みや本体の故障を防ぐため、洗濯前に確認し、洗濯物の準備をしてください。

<p>ポケットの中のものを取り出す ヘアピン、つまようじなどの先のとがったものや硬貨などを取り出してください。</p>	
<p>衣類のひもなどは結んで、ファスナーやボタンは閉める 衣類のひもなどは結び、ファスナーやボタンは閉めてください。</p>	
<p>大きなゴミなどを取り除く 大きなゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除いてください。</p>	
<p>毛玉がつきやすい衣類は裏返す 毛玉がしやすいセーターなどは裏返してください。</p>	

色落ちや損傷などを防止するため、分けて洗濯してください。

色落ちしやすい洗濯物

- 白いタオルなどに洗剤液を含ませ、洗濯物の目立たない部分に強く押し当て、色落ちがないことを確認してください。
- 色落ちする洗濯物は分けて、同系色の洗濯物を2、3枚まとめて洗濯してください。
- 色落ちしやすい洗濯物(スカーフ、外国製の衣類など)は、注意してください。

糸くずが気になる洗濯物

- バスタオル、フリースなどは分けて洗濯してください。
- コーデュロイ(起毛素材)や濃い色の洗濯物、ストッキングなどは、市販の糸くず防止用洗濯ネットに入れて洗濯してください。

デリケートな洗濯物・小物類・薄手の洗濯物

- 洗濯物の注意表示に洗濯ネット使用の記載があるものや、レースのついた洗濯物、生地が薄い衣類、ストッキング、タイツなどは、洗濯ネットに入れて洗濯してください。
- ワイヤー入りブラジャーは、ブラジャー専用ネットに入れて洗濯してください。

汚れがひどいものは前洗いをしてください。

しみ、えり、そで口などの脂汚れを落とす

しみやえり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液を付けて、ブラシで一定方向にこすってください。しみやひどい汚れは部分洗いなど早めに処理してください。時間がたつと落ちにくくなり、黄ばみの原因になります。

大切な衣類や洗濯機を傷つけないために

洗濯物が洗濯・脱水槽内の隙間に挟まり運転時間が長くなったり、脱水中に振動が大きくなり運転が途中で止まる場合があります。

洗濯物の傷みや本体の故障を防ぐため、次のようなことに注意してください。

水に浮きやすい洗濯物、小物類は先に入れる

盛り上がった衣類は、バランスリングより下になるように入れる



かさばるものや水に浮きやすいジャンパーなど表地や裏地が化繊100%のもの、フリースなど化繊100%あるいは混紡のものなどは、先に洗濯・脱水槽に入れてください。または洗濯ネットに入れてください。

給水後は十分に水を含ませるために運転を一時停止させて、バランスリングより下になるように入れてください。

大物(シーツ、タオルケット)や厚手の洗濯物(ジーンズ、柔道着、つなぎなど)、洗濯ネットに入れた洗濯物は片寄らないように入れる

- 大物の洗濯物や厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は水を含みやすく重くなります。一つだけで洗濯しないで、ほかの洗濯物を2、3枚追加して洗濯してください。

- 先に洗濯・脱水槽に入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。
- 重いものが片寄らないように、外側に均一に広げて入れてください。

- 洗濯物を詰め込み過ぎないでください。

洗濯ネットを使うときは詰め込み過ぎない

- 片寄りが起こりやすくなるだけでなく、汚れ落ちもわるくなります。2、3個の洗濯ネットに分けて入れてください。

- 一辺が40cm以上の洗濯ネットを使用しないでください。

洗濯物の確認と準備 つづき

洗濯物の量と重さの目安

運転コースによって、洗濯できる量と重さが異なります。→(P.26)
量と重さの目安に従って、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れてください。

洗濯時の乾いた洗濯物と脱水後のぬれた洗濯物の量と重さの目安

	X100K	X90K
最大洗濯容量の目安	10kg	9kg
最大洗濯容量1/2の目安	5kg	4.5kg

デリケート・おしゃれ着コース使用時の洗濯物の量と重さの目安

風脱水使用時のぬれた洗濯物の量と重さの目安

衣類別の一枚当たりの重さの目安

各衣類の重さを確認するための目安です。各衣類の素材や大きさにより実際の重さは異なります。

	肌着類	シャツ・ズボン類	タオル・寝具類
50g	ブリーフ、靴下		
100g	肌着		タオル
200g		ワイシャツ	
300g			バスタオル
400g		パンツ、スカート	パジャマ上下
500g		シーツ	

各衣類の重さの目安は、一般社団法人 日本電機工業会・自主基準によるものです。

お洗濯の基本のステップ

事前の設定

液体洗剤・柔軟剤を自動で投入させるときは、液体洗剤・柔軟剤の自動投入を設定してください。

- 1 タンクに液体洗剤・柔軟剤を入れる→(P.16)
- 2 基準量を設定する→(P.17)
- 3 自動投入を設定する→(P.18)

準備

- 1 水栓(蛇口)を開ける
- 2 洗濯物を入れる
洗濯物の確認と準備→(P.12)
防水性の衣類などは入れない→(P.6)
- 3 ふたを閉める
ふたを閉めるときは、洗濯物を挟んだままにしないでください。
- 4 電源を入れる
① を押す

コースを選ぶ

- 1 コース または つけおき を押し、コースを選ぶ
- 2 運転コースを選ぶ→(P.26)

標準	シワ低減	部屋干し
おいそぎ	デリケート	毛布
手造り	おしゃれ着	槽洗浄

運転コースを選んだあと、各機能の設定・解除ができます。
組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.27)

スタートする

▶|| を押す

洗剤投入

自動投入が設定されている場合
液体洗剤・柔軟剤が自動で投入される
→(P.16)

手動投入する場合
洗剤、漂白剤、柔軟剤を手動投入部に入れる
→(P.20)

運転終了

- 1 運転終了後、洗濯物を取り出す
- 2 水栓(蛇口)を閉める
- 3 お手入れをする
毎回のお手入れ→(P.50)
(糸くずフィルター)
そのほかのお手入れ→(P.51~57)

お洗濯の前に

液体洗剤・柔軟剤自動投入機能の使いかた

自動投入を使う前の準備

自動投入を使う前に、以下の設定をしてください。

次の手順で液体洗剤・柔軟剤を
タンクに入れる

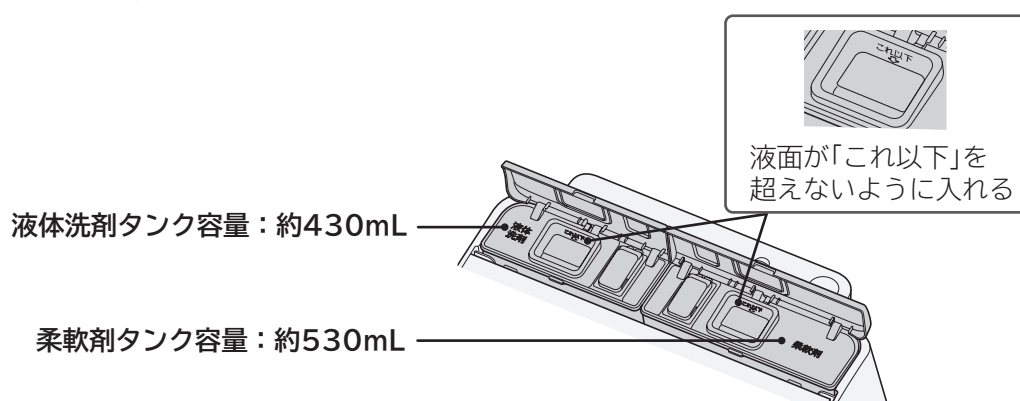
基準量を設定する
→(P.17)

自動投入を設定する
→(P.18)

液体洗剤・柔軟剤をタンクに入れる

自動投入できる洗剤は液体合成洗剤と柔軟剤のみです。

液体洗剤や柔軟剤の種類によっては、詰め替え用の容量が入りきらないものがありますので、確認してから入れてください。



漂白剤を使うときは、洗剤ケース(粉末合成洗剤・液体洗剤・漂白剤投入口)に入れてください
→(P.20)

自動投入できない洗剤

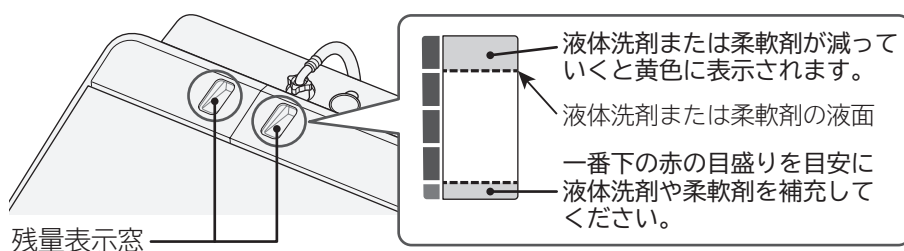
- ・ おしゃれ着用液体中性洗剤(毛・絹用) ・ 粉末合成洗剤 ・ 液体石けん ・ 漂白剤
- ・ 容器に「使用量の目安」が記載されていないもの
- ・ 水量30Lに対する使用量が30mLを超える洗剤
- ・ 粉石けん ・ 重曹

液体以外の洗剤や柔軟剤を使うときは→(P.20～25)

液体洗剤や柔軟剤の補充の目安

残量表示窓で残量を確認し、液体洗剤や柔軟剤を補充してください。

残量が少ない状態で放置すると、液体洗剤や柔軟剤がゼリー状になったり、固まったり分離したりして、溶け残りにより経路が詰まる原因になります。



基準量を設定する

自動投入を初めて使うとき、使用する液体洗剤や柔軟剤の種類を変えるときは、使用する液体洗剤や柔軟剤に合わせた基準量の設定が必要です。

手順

ふたを閉める

電源を入れる

1

液体洗剤と柔軟剤は、それぞれ個別の設定が必要です。

液体洗剤の基準量を設定する

柔軟剤の基準量を設定する

洗剤 を5秒以上押す

柔軟剤 を5秒以上押す

基準量が、残時間表示部に表示されます。

表示例 工場出荷時は、基準量
(水量30Lに対する使用量)
10mLが設定されています。

予約
洗剤
あと約 **8.0** 時間後
杯
分

2

液体洗剤・柔軟剤の容器に記載されている「水量30Lに対する使用量」を確認し、設定する

3～30mLまで設定可能です。

量を減らす： 洗剤 を押す

量を増やす： 柔軟剤 を押す

(長押しすると、表示が連続で切り替わります)
液体洗剤・柔軟剤量の目安→(P.23)

- 基準量を設定せずに運転すると、液体洗剤・柔軟剤が適正量投入されず、洗濯物の汚れ落ちがわるくなったり、泡が多量に発生し、排水口から泡があふれるおそれがあります。
- 水量30Lに対する使用量が30mLを超える洗剤は、自動投入では使用できません。
洗剤ケース(粉末合成洗剤・液体洗剤・漂白剤投入口)に入れてください。→(P.20)

表示例 液体洗剤・柔軟剤の基準量の目安
(水量30Lに対する使用量)

(2024年1月現在)

液体洗剤	基準量
ナノックス 自動投入専用	6mL
アタックZERO	10mL
ナノックスone	
アタック抗菌EX	25mL
トップクリアリキッド	
アリエール	30mL

柔軟剤	基準量
ハミング消臭実感 自動投入専用	5mL
ソフランアロマリッチ	10mL
ハミング消臭実感	
レノア	16mL

基準量は液体洗剤
または柔軟剤の
使用量の目安を
確認してください。



記載されていない場合は、洗剤メーカーにお問い合わせください。

3

スタートボタンを押す

スタートボタンを押すと、設定が記憶されます。

液体洗剤や柔軟剤の種類を変えるとき

- 先に自動投入部・タンク取付部のお手入れをしてください。
異なる種類が混ざると、自動投入部や経路が詰まる原因になります。
- 液体洗剤や柔軟剤の基準量の設定を変更してください。
基準量を設定せずに運転すると、洗濯物の汚れ落ちがわるくなったり、黒ずみ・黄ばみの原因になります。
また、泡が多量に発生し、水漏れや排水口から泡があふれるおそれがあります。

液体洗剤・柔軟剤自動投入機能の使いかた つづき

自動投入を設定する

洗濯のたびに液体洗剤や柔軟剤が自動で投入されます。

- 自動投入を設定しているときは、洗剤や柔軟剤を手動投入しないでください。
- 粉末洗剤、おしゃれ着用液体中性洗剤(毛・絹用)を使うときや手動投入する場合は、自動投入を解除してください。

表示の切り替わりかた

洗剤 または 柔軟剤 を押すごとに表示が切り替わります。



手順

ふたを閉める

電源を入れる

1

液体洗剤を設定する

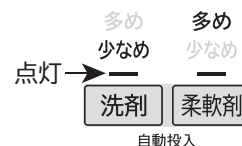
柔軟剤を設定する

洗剤 を押す

柔軟剤 を押す

押すごとに液体洗剤・柔軟剤の自動投入表示が切り替わります。
設定によっては、自動で解除される場合や受け付けないことがあります。

表示例 自動投入する
洗剤量：少なめ、
柔軟剤：多めに設定の場合



2

スタートボタンを押す

設定が記憶されます。

漂白剤を使うときは、スタート後に洗剤量(目安)表示に従って、洗剤ケース(粉末合成洗剤・液体洗剤・漂白剤投入口)に入れてください。→(P.20)

自動投入を解除する(洗濯ごとに1回分の洗剤・柔軟剤を手動投入部に入れる)

手順

ふたを閉める

電源を入れる

1

液体洗剤を解除する

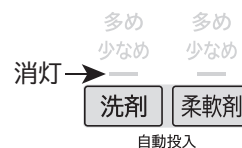
柔軟剤を解除する

洗剤 を押す

柔軟剤 を押す

押すごとに液体洗剤・柔軟剤の自動投入表示が切り替わります。

表示例 自動投入しない
洗剤などを手動投入する場合



2

スタートボタンを押す

設定が記憶されます。

自動投入の使いかた

洗濯物の量は自動計測され、それに合わせた洗剤量(目安)表示後、液体洗剤が自動で投入されます。
(柔軟剤はすすぎ行程時に自動投入されます)

自動投入が設定されていることを確認してください。→(P.18)

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

ふたを閉める

電源を入れる

1

コース または つけおき を押し、コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.27)

2

自動投入を設定しているときは、手動投入部に洗剤や柔軟剤を投入しないでください。
泡が多量に発生し、水漏れや排水口から泡があふれるおそれがあります。

スタートボタンを押す

かくはん翼が回転し、洗濯物の量が自動計測されます。

予約
洗剤
あと約



時間後
杯
分

表示例：洗濯物の量を測定中

洗濯物の量に合わせた水量と洗剤量(目安)が表示されます。

68
62
38
22 L

予約
洗剤
あと約



時間後
杯
分

表示例：水量62L

表示例：洗剤0.8杯

運転時間(目安)表示に切り替わります。

予約
洗剤
あと約




時間後
杯
分

表示例：1時間30分

洗剤量(目安)の再表示
洗い終了までの間に
[洗い] を押す

予約
洗剤
あと約



時間後
杯
分

(押している間、洗剤量
が表示されます)

3

液体洗剤・柔軟剤が自動投入される

柔軟剤はすすぎ行程時に自動投入されます。

(必要に応じて)表示された洗剤量(目安)に従って、

漂白剤を手動投入部[洗剤ケース(粉末合成洗剤・液体洗剤・漂白剤投入口)]に入れる→(P.20)

ふたを閉めてから、給水までに時間がかかる場合があります。ふたが開いていると給水されません。

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.50)

自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)のお手入れ

2~3か月に一度を目安に、お手入れをしてください。→(P.51、52)

また、次の場合にもお手入れをしてください。

- ・使用する液体洗剤や柔軟剤の種類を変えるとき
- ・自動投入機能を1か月以上使わなかったとき
- ・タンク取付部に汚れが残っているとき
- ・自動投入部ふたを開けたまま放置したときや残量が少ないまま放置したとき
- ・自動投入タンク内の液体洗剤や柔軟剤がゼリー状になったとき

洗剤・漂白剤・柔軟剤を手動投入する使いかた

洗剤・漂白剤・柔軟剤を手動投入部に入れる

自動投入の設定を解除してから、表示された洗剤量(目安)に従って、洗濯ごとに1回分の洗剤・柔軟剤を手動投入部に入れてください。→(P.24)

自動投入部に入れるような多量の洗剤は入れないでください。
(運転時に多量の泡が発生して、本体が破損するおそれがあります)

洗剤ケース(粉末合成洗剤・液体洗剤・漂白剤投入口)に入れる

粉末合成洗剤・液体合成洗剤

- 洗剤ケース(粉末合成洗剤・液体洗剤・漂白剤投入口)がぬれている場合は、乾いた布でふいてから、洗剤を入れてください。
- 固まっている洗剤は、砕いてから入れてください。
- 粘性の高い液体洗剤は、水で薄めてから投入口に流し込んでください。

漂白剤

- 漂白剤は、洗濯物に直接かけないでください。
変色、布破れの原因になります。
- 使用する前に漂白剤の容器に記載されている注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。

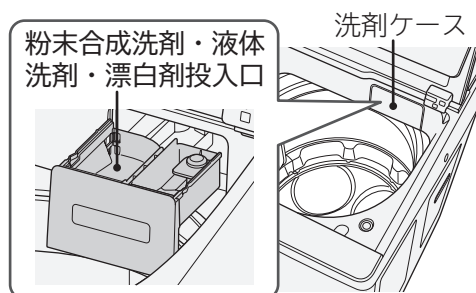
自動投入設定時でも、漂白剤は表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤ケース(粉末合成洗剤・液体洗剤・漂白剤投入口)に入れてください。

洗濯・脱水槽に直接入れて使えるもの

- 粉末石けん(天然油脂)→(P.22)
- ジェルボール型洗剤
- タブレット型、シート型、キューブタイプ型、スティック型などの洗剤
※よく溶かしてから入れてください。
- ビーズ仕上剤

洗濯機では使えないもの

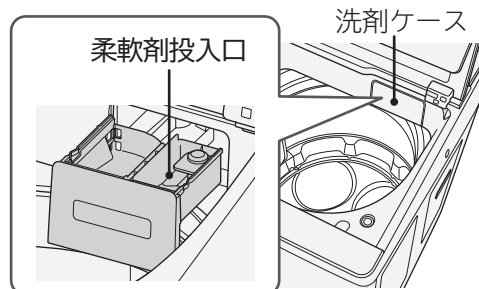
- 重曹



洗剤ケース(柔軟剤投入口)に入れる

柔軟剤

- 最大(60mL)量を超えないように入れてください。
(柔軟剤がすぐに流れ出して洗濯物の変色や黒ずみの原因になります)
- ゼリー状になったもの、粘性の高いもの、固まったものや分離した柔軟剤は使用しないでください。
(溶け残りが経路に詰まると水漏れの原因になります)
- 柔軟剤を入れたまま長時間放置しないでください。
(柔軟剤が固まってしまう場合があります)
- 運転終了後に柔軟剤投入口内に水が残りますが、異常ではありません。
- 香りの強い柔軟剤、粘性の高いものは、においが気になる場合があります。次のことをお試しください。
 - ・柔軟剤の使用量を減らしてください。
 - ・香りの強い柔軟剤以外をお試しください。
 - ・「槽洗浄」コースで、洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.58)



漂白剤の種類

使用量および使いかたは、漂白剤の表示に従ってください。

酸化型	酸素系 (ワイドハイター、ブライツSTRONGなど)	色・柄物に使えます。 粉末の場合は、毛・絹には使えません。
	塩素系(ハイターなど)	色・柄物に使えません。
還元型 (ハイドロハイター)	水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、ワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。	

使用する前に漂白剤の容器に記載されている注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。

洗剤・漂白剤・柔軟剤を手動投入する使いかた つづき

石けん(天然油脂)の入れかた

天然粉末石けんや複合石けん(天然油脂)は、よく溶かしてから洗濯・脱水槽に直接入れてください。洗剤ケース(粉末合成洗剤・液体洗剤・漂白剤投入口)や液体洗剤タンクに入れしないでください。

洗濯・脱水槽で直接溶かす

- 1 電源を入れる
- 2 を押し、「標準」コースを選ぶ
- 3 を押し、水量「22L」、洗い「3分」を設定する
(「すすぎ」と「脱水」は表示を消す)
- 4 スタートボタンを押し、運転する
- 5 給水後、かくはんが始まったら、一時停止ボタンを押し、運転を一時停止する
- 6 石けん(天然油脂)を洗濯・脱水槽に入れ、スタートボタンを押し、運転を再開する
- 7 運転終了後、洗濯物を入れる
- 8 コースを選ぶ
- 9 スタートボタンを押し、運転する
(洗いのとき、あらかじめ水が入っているので、水量が多めになります)

バケツなどで溶かす

- 1 バケツなどに、30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する
- 2 ぬるま湯に石けん(天然油脂)を少しずつ入れながら、十分に溶かす
石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かします。



- 3 洗濯物を入れ、コースを選ぶ

- 4 スタートボタンを押す

- 5 溶かした石けん液を、洗濯・脱水槽に直接入れ、運転を続ける



次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

- 予約運転のとき
洗濯・脱水槽で固まるおそれがあります。
- 「デリケート」「おしゃれ着」「毛布」「高濃度つけおき120分/360分」コースやつけおきプラスを設定したとき
これらのコースでは、つけおき洗いをを行うため、洗剤かすが付着しやすくなり黒ずみや黄ばみの原因になります。

- 使用量が多過ぎたり、低温の水に直接入れると、溶けない石けんかすが洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
- 液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まるおそれがあります。
- 石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎを十分に行ってください。
すすぎが十分でないとおおのろろの原因や脱水後に変色することがあります。
- 石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1か月に一度を目安に日立純正洗濯槽クリーナーを使い、「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.58)
- 石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかすの発生を抑えることができます。
- 合成洗剤のみの場合は、「洗濯・脱水槽で直接溶かす」に記載の方法で運転しないでください。
泡による弊害が起こる場合があります。

洗剤・漂白剤・柔軟剤を手動投入する使いかた つづき

手動投入の設定になっていること(自動投入の解除)を確認してください。→(P.18)

手動投入時の洗濯物の量の計測と洗剤量表示

洗濯物の量は自動計測され、それに合わせた洗剤量が表示されます。
BW-X100Kを例として説明します。

手順

水栓(蛇口)を開ける → 洗濯物を入れる → 電源を入れる

1 運転するコースを選ぶ

2 スタートボタンを押す
かくはん翼が回転し、洗濯物の量が自動計測されます。

予約 時間後
洗剤 0.0 杯
あと約 分

表示例：洗濯物の量を測定中

洗濯物の量に合わせた水量と洗剤量(目安)が表示されます。

68
62
38
22 L

予約 時間後
洗剤 0.8 杯
あと約 分

表示例：水量62L

表示例：洗剤0.8杯

運転時間(目安)表示に切り替わります。

予約 時間後
洗剤 90 杯
あと約 分

表示例：1時間30分

洗剤量(目安)の再表示
洗い終了までの間に
[洗い]を押す

予約 時間後
洗剤 0.8 杯
あと約 分

(押している間、洗剤量が表示されます)

3 表示された洗剤量(目安)に従って、洗濯ごとに1回分の洗剤、漂白剤、柔軟剤を手動投入部に入れる

4 ふたを閉める

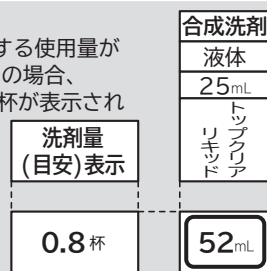
ふたを閉めてから給水までに時間がかかる場合があります。
ふたが開いていると給水されません。

運転終了後、洗濯物を取り出す → 水栓(蛇口)を閉める → お手入れをする → (P.50)

手動投入時の洗剤・漂白剤・柔軟剤量

【表の見かた】

例えば、水量30Lに対する使用量が25mLの洗剤をお使いの場合、操作パネルに洗剤0.8杯が表示されたとき、約52mLを投入口に入れてください。



洗剤量(目安)表示が表示される

※1 水量はコースによって、手動で設定してください。

型式/水量(手動設定)/洗濯物の量 ※1		洗剤量(目安)表示	
X100K	X90K		おしゃれ着用洗剤 ※2
68L 約10kg以下	—	1.0杯	—
—	64L 約9kg以下	0.9杯	2.0杯
62L 約10kg以下	—	0.8杯	
—	57L 約9kg以下	0.8杯	1.9杯
38L 約4kg以下	38L 約4kg以下	0.5杯	1.2杯
22L 約0.5kg以下	22L 約0.5kg以下	0.3杯	0.7杯

高濃度つけおき360分を設定したとき

38L 約2kg以下	1.0杯	—
---------------	------	---

高濃度つけおき360分を設定したときは、粉末合成洗剤を使用してください。
(粉末合成洗剤を通常の約2倍使用)

洗剤および洗濯物の量

- 洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生し、水漏れや排水口から泡があふれるおそれがあります。
- 香りの強い柔軟剤を使用すると、洗濯終了後に洗濯・脱水槽のにおいが気になる場合があります。
- 表の洗濯物の量は、JIS(日本産業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯物の量が変わります。
洗濯物の量は、最大洗濯容量の7~8割が適当です。

使用する洗剤・漂白剤・柔軟剤の容器に記載されている使用量の目安を確認し、操作パネルに表示された洗剂量(目安)表示に従って、適量を投入口に入れてください。

※2 おしゃれ着コースでは、液体中性洗剤(毛・絹用)を使用してください。

(2024年4月現在)

合成洗剤						石けん (天然油脂)		漂白剤				柔軟剤								
粉末		液体				液体中性	粉末	液体	粉末	濃縮	普通	濃縮	普通							
水量30Lに対する洗剤使用量(容器の記載を確認)																				
18g	30g	10mL	25mL	30mL	40mL	36g	45mL	8g	10g	20mL	40mL	7mL	10mL	16mL	20mL					
アタック	部屋干しトップ	トッププラチナクリア	アタックZERO	アタック	ナノックス	アリエール	おしゃれ着用洗剤※2	エメール・アクロン	そよ風	液体石けん (ミヨシ)	極パワーストロング	ワイドハイターPRO 強力分解パウダー	ワイドハイターEXパワー	ワイドハイター	手間なしブライト	ふんわりソフラン	ソフラン	ハミング消臭実感	レノア	ハミング
41g	68g	23mL	57mL	68mL	91mL	82g	102mL	19g	23g	46mL	91mL	16mL	23mL	37mL	46mL					
39g	64g	22mL	54mL	64mL	86mL	77g	96mL	17g	22g	43mL	86mL	15mL	22mL	35mL	43mL					
38g	62g	21mL	52mL	62mL	83mL	75g	93mL	17g	21g	42mL	83mL	15mL	21mL	34mL	42mL					
35g	57g	19mL	48mL	57mL	76mL	69g	86mL	16g	19g	38mL	76mL	14mL	19mL	31mL	38mL					
23g	38g	13mL	32mL	38mL	51mL	46g	57mL	11g	13g	26mL	51mL	9mL	13mL	21mL	26mL					
14g	22g	8mL	19mL	22mL	30mL	27g	33mL	6g	8g	15mL	30mL	6mL	8mL	12mL	15mL					
46g	76g	-	-	-	-	92g	-	11g	13g	26mL	51mL	9mL	13mL	21mL	26mL					

お洗濯の前に

●使用する洗剤・漂白剤・柔軟剤・石けんの容器に記載されている「使用量の目安」や「使用上の注意」をよくご覧になり、正しく使用してください。

洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剂量が異なります。

記載されていない場合は、洗剤メーカーにお問い合わせください。

●ドラム式洗濯乾燥機と使用量が異なりますので、注意してください。

重曹は使用しないでください。故障の原因になります。

運転コースの選びかた

洗いかたと洗濯物の種類			コース	洗濯・風脱水できる最大容量	
				X100K	X90K
ふだんの洗濯物を洗う	・パジャマ ・肌着など		標準 →(P.28)	10kg	9kg
軽い汚れを短時間に洗う	・パジャマ ・肌着など		おいそぎ →(P.28)	5kg	4.5kg
自分でコースを造る	・ふだんの洗濯物		手造り →(P.28)	10kg	9kg
洗濯時のシワを抑える	・シャツ ・パジャマ ・肌着など		シワ低減洗濯 →(P.29)	4.5kg	4.5kg
 表示のあるデリケートな衣類を弱水流で洗う	・ランジェリー ・ストッキングなど		デリケート →(P.30)	3kg	3kg
 (P)表示のある衣類を形くずれを抑えながら洗う	・スカート ・セーターなど		おしゃれ着 →(P.31)	3kg	3kg
しっかりと脱水し 干し時間を短縮	・ふだんの洗濯物		部屋干し →(P.33)	10kg	9kg
毛布や掛け布団などを洗う	・アクリル毛布 ・掛け布団 ・ベットパッドなど		毛布 →(P.34)	毛布 4.7kg 掛け布団 1.8kg	毛布 4.7kg 掛け布団 1.8kg
大切な衣類の黄ばみを 予防する	・ワイシャツ など		高濃度つけおき 120分 →(P.43)	5kg	4.5kg
ガンコな汚れや黄ばみを 落とす	・靴下など		高濃度つけおき 360分 →(P.43)	2kg	2kg
熱に弱い素材(化繊)の 干し時間を短縮	・ランジェリー など		風脱水 →(P.37)	化繊 3kg	化繊 3kg

組み合わせ可能な機能(運転内容)

洗いかたに関する機能

その他の機能

ナイアガラ
すすぎ
→(P.41)

つけおき
プラス
→(P.42)

注水すすぎ
→(P.41)

液体洗剤・
柔軟剤
自動投入
→(P.16)

風呂水
お湯取運転
→(P.39)

洗濯槽自動
おそうじ
→(P.41)

予約
→(P.38)

つけおき
プラス
→(P.42)

注水すすぎ
→(P.41)

液体洗剤・
柔軟剤
自動投入
→(P.16)

風呂水
お湯取運転
→(P.39)

洗濯槽自動
おそうじ
→(P.41)

予約
→(P.38)

ナイアガラ
すすぎ
→(P.41)

つけおき
プラス
→(P.42)

注水すすぎ
→(P.41)

液体洗剤・
柔軟剤
自動投入
→(P.16)

風呂水
お湯取運転
→(P.39)

洗濯槽自動
おそうじ
→(P.41)

予約
→(P.38)

つけおき
プラス
→(P.42)

液体洗剤・
柔軟剤
自動投入
→(P.16)

風呂水
お湯取運転
→(P.39)

洗濯槽自動
おそうじ
→(P.41)

予約
→(P.38)

つけおき
プラス
→(P.42)

注水すすぎ
→(P.41)

液体洗剤・
柔軟剤
自動投入
→(P.16)

つけおき
プラス
→(P.42)

柔軟剤
自動投入
→(P.16)

ナイアガラ
すすぎ
→(P.41)

つけおき
プラス
→(P.42)

注水すすぎ
→(P.41)

液体洗剤・
柔軟剤
自動投入
→(P.16)

風呂水
お湯取運転
→(P.39)

洗濯槽自動
おそうじ
→(P.41)

予約
→(P.38)

つけおき
プラス
→(P.42)

注水すすぎ
→(P.41)

液体洗剤・
柔軟剤
自動投入
→(P.16)

風呂水
お湯取運転
→(P.39)

予約
→(P.38)

ナイアガラ
すすぎ
→(P.41)

注水すすぎ
→(P.41)

液体洗剤・
柔軟剤
自動投入
→(P.16)

風呂水
お湯取運転
→(P.39)

洗濯槽自動
おそうじ
→(P.41)

予約
→(P.38)

ナイアガラ
すすぎ
→(P.41)

注水すすぎ
→(P.41)

柔軟剤
自動投入
→(P.16)

風呂水
お湯取運転
→(P.39)

洗濯槽自動
おそうじ
→(P.41)

予約
→(P.38)

ナイアガラ
すすぎ

たっぷりの水を使ってすすぎ、高速脱水を行い、洗剤を落とします。いつも以上にしっかりすすぎたいときにおすすめです。

注水すすぎ

給水と排水を繰り返し、常に水を入れ替えながらすすぎます。

つけおき
プラス

つけおきの手間を減らし、洗い運転中に30分つけおき動作をします。

高濃度つけおき
120分

黄ばみを予防します。「高濃度」を120分間作動させる

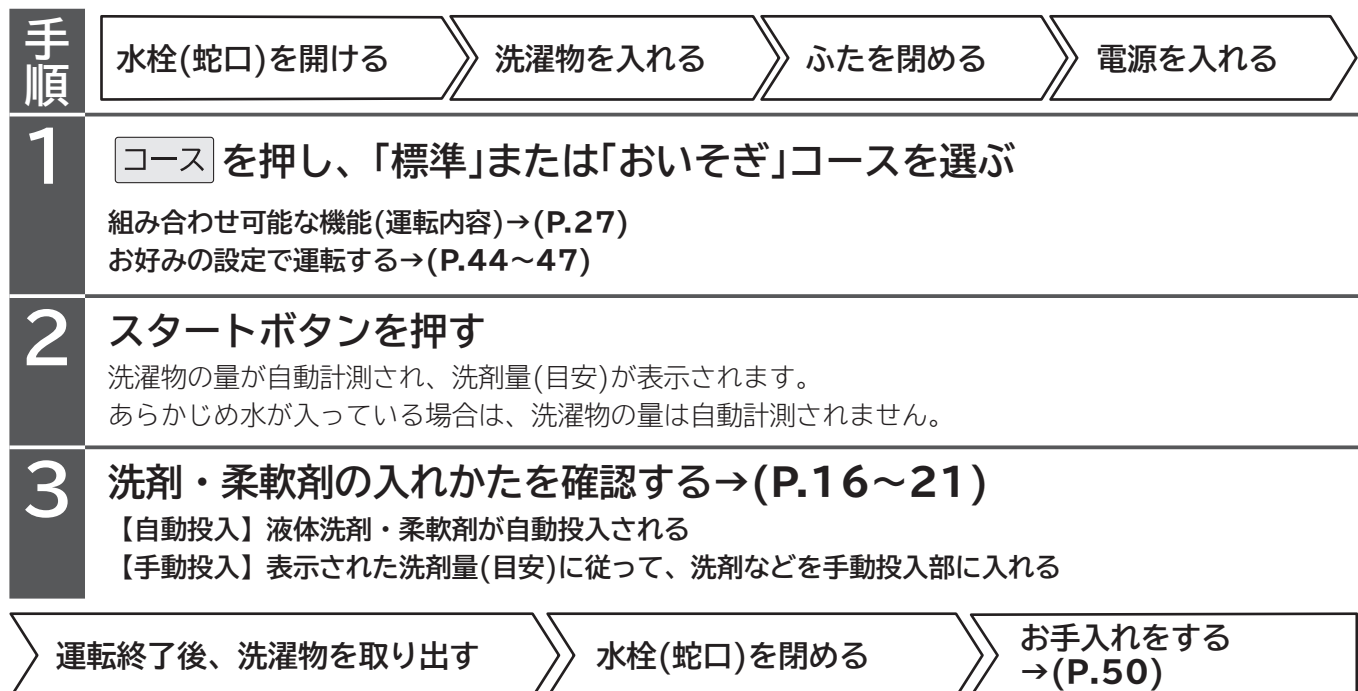
高濃度つけおき
360分

黄ばみを落とします。「高濃度」を360分間作動させる

使
い
か
た

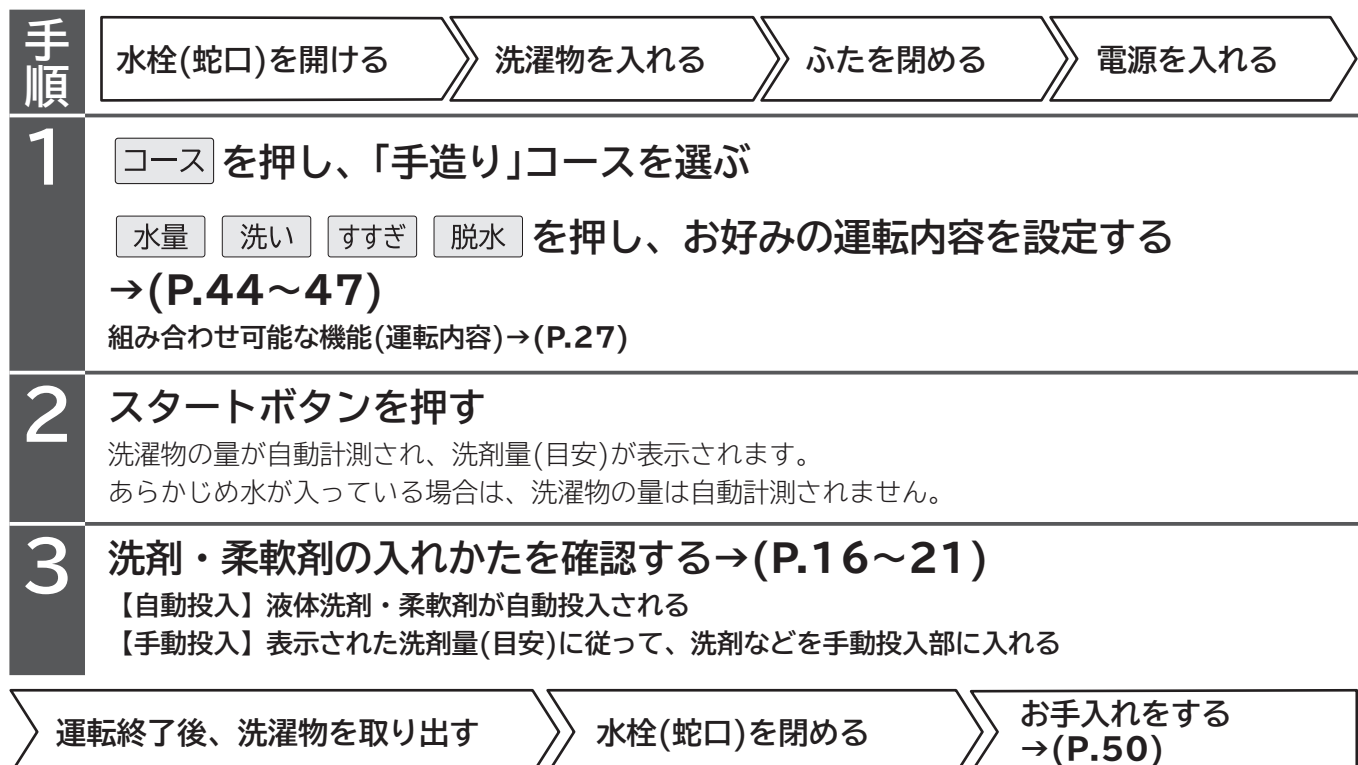
標準コース・おいそぎコース

ふだんの洗濯物を洗濯するコースです。
軽い汚れを短時間に洗濯したいときは、「おいそぎ」コースをおすすめします。



手造りコース(自分でコースを造る)

お好みの運転内容を、変更して記憶させることができます。
初期設定は、「標準」コースが設定されています。



シワ低減洗濯コース

衣類の絡みを減らし、シワを抑えて洗うコースです。

容量

4.5kg以下

洗濯物の種類や大きさ、布質などにより計測した量が異なるため目安となります。

きれいに仕上げるポイント

- 一度に洗濯する量を減らす。3kg以下にすると最も仕上がりが良くなります。
- タオルなどの長尺の衣類を少なめにする。(洗濯物の絡まりを防ぐためです)
- 運転終了後、洗濯物をすぐに取り出す。(衣類が放置されて水分が少なくなると、シワが強くなります)
- 柔軟剤を使用すると、仕上がりに対してより効果的です。
- 化繊よりも綿素材の衣類の方が、標準コースに対して仕上がりが良くなります。

運転動作

洗い

かくはん翼の回転・反転水流で洗います。

すすぎ(ためすすぎ)

水をためてすすぎます。

排水・脱水

排水して、脱水します。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

ふたを閉める

電源を入れる

1

コース を押し、「シワ低減」コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.27)

お好みの設定で運転する→(P.44~47)

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剂量(目安)が表示されます。

洗剂量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16~21)

【自動投入】液体洗剤・柔軟剤が自動投入される

【手動投入】表示された洗剂量(目安)に従って、洗剤などを手動投入部に入れる

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を閉める


お手入れをする
→(P.50)

- 運転スタート後は、「洗い」時間を変更することはできません。
- 「洗濯槽自動おそうじ」や洗い時間を12分に設定すると、仕上がりがわるくなる場合があります。
- ためすすぎを2回行うため、標準コースよりも使用水量が多くなります。

使
い
か
た

デリケートコース

水をたっぷり使い、弱水流で衣類を泳がせるように洗うコースです。

表示のデリケートな衣類は、「デリケート」コース以外で運転すると洗濯物を傷める場合があります。

洗濯できるもの

取扱絵表示



上記の取扱絵表示があっても、洗えないものがあります。→(P.12)

容量・水量

洗濯物の量と水量の目安

洗濯物の量	水量	
	X100K	X90K
3kg以下	68L	64L
1kg以下	62L	57L
0.5kg以下	38L	38L
0.3kg以下	22L	22L

使用する洗剤

液体中性洗剤または液体合成洗剤

使用できない洗剤もありますので、洗剤の容器に記載されている内容を確認してください。液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。

お湯や風呂水の残り湯は使用しないで、水道水を使用してください。
洗濯物の縮みや、入浴剤の色が移るおそれがあります。

運転動作

洗い

かくはん翼の回転・反転水流で洗います。

すすぎ(ためすすぎ)

水をためて、槽反転します。

排水・脱水

排水して、脱水します。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

ふたを閉める

電源を入れる

1

 を押し、「デリケート」コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.27)

お好みの設定で運転する→(P.44~47)

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。

あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16~21)

【自動投入】液体洗剤・柔軟剤が自動投入される

【手動投入】表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを手動投入部に入れる


運転終了後、洗濯物を取り出す




水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.50)

おしゃれ着コース

遠心力による押し洗いと弱水流で衣類の形くずれを抑えながら洗うコースです。
また、「脱水」のみも設定できます。(低速で回転する脱水を行います)

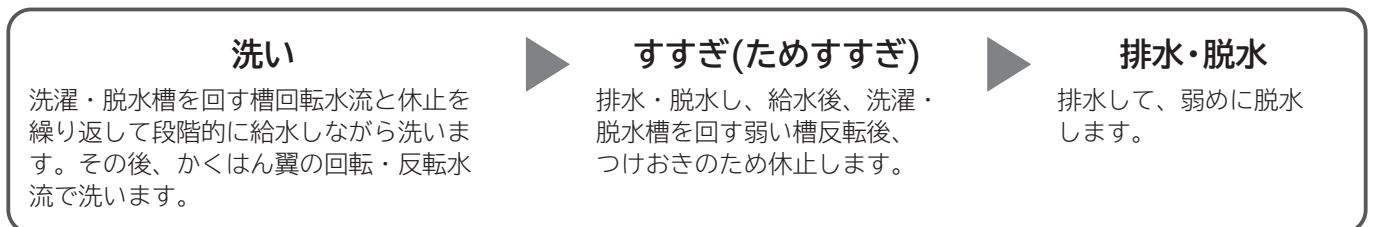
 (P) 表示の衣類は、「おしゃれ着」コース以外で運転すると洗濯物を傷める場合があります。

洗濯できるもの	洗濯できないもの																	
<p>取扱絵表示  (P) (P)</p> <p>上記の取扱絵表示があっても、洗えないものがあります。 →(P.12)</p> <p>ウール、カシミアなどのセーター、カーディガン類 スーツ、ジャケット(ウオッシュャブル)、スラックス、スカート、学生服類 ブラウス、ワンピース、シャツ、ランジェリー類</p>  <p>容量・水量 洗濯物の量と水量の目安</p> <table border="1" data-bbox="363 884 1002 1115"> <thead> <tr> <th rowspan="2">洗濯物の量</th> <th colspan="2">水量</th> </tr> <tr> <th>X100K</th> <th>X90K</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3kg以下</td> <td>62L</td> <td>64L</td> </tr> <tr> <td>2kg以下</td> <td>62L</td> <td>57L</td> </tr> <tr> <td>1kg以下</td> <td>38L</td> <td>38L</td> </tr> <tr> <td>0.4kg以下</td> <td>22L</td> <td>22L</td> </tr> </tbody> </table> <p>使用する洗剤 おしゃれ着用液体中性洗剤(毛・絹用) おしゃれ着用洗剤以外は使用しないでください。 粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。</p>	洗濯物の量	水量		X100K	X90K	3kg以下	62L	64L	2kg以下	62L	57L	1kg以下	38L	38L	0.4kg以下	22L	22L	<p>取扱絵表示</p> <p> (F) (F)</p> <p>表示のものは、洗濯機で洗濯できません。</p>
洗濯物の量		水量																
	X100K	X90K																
3kg以下	62L	64L																
2kg以下	62L	57L																
1kg以下	38L	38L																
0.4kg以下	22L	22L																

使
い
か
た

- お湯や風呂水の残り湯は使用しないで、水道水を使用してください。
洗濯物の縮みや、入浴剤の色が移るおそれがあります。
- おしゃれ着コースで洗濯できるもの以外は洗わないでください。
脱水中に振動が大きくなり、運転が止まる場合があります。
- 衣類の形くずれを抑える目的で脱水を弱めにしているため、セーターなど水を含みにくい衣類では、脱水ムラが生じる場合があります。

運転動作



おしゃれ着コース つづき

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

ふたを閉める

電源を入れる

1

コース を押し、「おしゃれ着」コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.27)

お好みの設定で運転する→(P.44~47)

洗い時間は「5分」です。

洗い・すすぎ・脱水のみなどの個別運転を設定することもできます。

低速で回転する脱水を行うため、干すときに洗濯物から水が垂れるおそれがあります。

気になる場合は、脱水時間を変更してください。

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剂量(目安)が表示されます。

あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16~21)

【自動投入】柔軟剤のみ自動投入される

【手動投入】一時停止し、ふたを開け、表示された洗剂量(目安)に従って、洗剤などを手動投入部に入れ、ふたを閉める

洗剂量(目安)は、おしゃれ着用洗剤をご覧ください。→(P.24)

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.50)

衣類の干しかた

シャツやスラックスなどは、シワを伸ばし形を整えてハンガーにかけて干してください。

ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせてご使用ください。

ニットなどは、形を整えて平干ししてください。

平干し用のネットや木製以外の風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。



衣類が縮んだとき

素材、織りかた、厚さ、形態によって水につけるだけで縮むものもあります。

取扱絵表示、素材表示を確認してください。

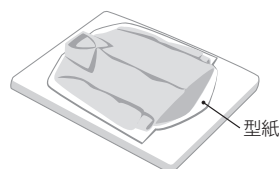
縮みや形くずれの直しかた

ウールは縮みややすい衣類です。もし縮んだ場合は、次の方法である程度元のサイズに戻ることがあります。洗濯後、縮んでしまったときのために元の形に修正するための型紙を取っておくと便利です。

スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ形を整えます。



スチームをたっぷりあてたあと、洗濯前に取っておいた型紙に合わせて元の形に伸ばし、形を整えます。



部屋干しコース

部屋干しの時間を短縮し、吊り干しするときにおすすめのコースです。

部屋干しコースの内容と効果

こんなときに	最大容量	洗濯後の状況	効果
<ul style="list-style-type: none"> ・屋内で干すとき ・早く乾かしたいとき 	X100K : 10kg X90K : 9kg	取り込み～干す作業	・洗濯物どうしの絡みを手でほどきながら干す手間を軽減できます。
		乾き具合	<ul style="list-style-type: none"> ・生乾きになりにくくなります。 ・乾くまでの時間を通常運転に比べて短縮することができます。
		仕上がり	・高速脱水でしっかり絞っても、洗濯物のシワやタオルのごわつき具合を通常運転と変わらない仕上がりにすることができます。

洗濯物の量や種類、干す環境や干す際のシワの伸ばし具合によって、上記の効果が薄くなる場合があります。

使
い
か
た

手
順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

ふたを閉める

電源を入れる

1

コース を押し、「部屋干し」コースを選ぶ

「部屋干し」コースを選ぶと「風脱水30分」が表示されます。洗濯運転のあと、最終脱水を長めに行うため運転時間が長くなります。
組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.27)

表示例 9 風脱水 予約 30 時間後
6 洗剤 杯
3 あと約 分
1 分

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剂量(目安)が表示されます。あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16～21)

【自動投入】液体洗剤・柔軟剤が自動投入される
【手動投入】表示された洗剂量(目安)に従って、洗剤などを手動投入部に入れる

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.50)

干しかたのポイント

- 運転が終了したら、なるべく早めに洗濯物を取り出してください。
(衣類のシワや形くずれの抑制、においの抑制に効果的です)
- 洗濯物どうしの間隔を10cm以上とると乾きやすくなります。
- エアコンや除湿機、扇風機を組み合わせると乾きやすくなります。
- 扇風機で風を当てることで、湿った空気が乾いた空気と入れ替わるため、早く乾きます。
- エアコンや除湿機を使用しない場合、換気すると乾きやすくなります。

毛布コース

毛布など大物の洗濯物を、洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で傷みにくく洗うコースです。
取扱絵表示のないもの、防水性のものは洗わないでください。

洗濯できるもの

取扱絵表示 または があるもの

使用する洗剤 液体合成洗剤または液体中性洗剤

使用できない洗剤もありますので、洗剤の容器に記載されている内容を確認してください。
液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。

毛布

素材 化繊（ポリエステル、アクリル）
または綿

容量 4.7kg以下
※サイズの目安
ダブルサイズ：幅180cm×長さ210cm
シングルサイズ：幅140cm×長さ210cm

掛け布団

素材 詰め物素材が化繊（ポリエステル）
または羽毛

容量 1.8kg以下
(詰め物素材が化繊の場合)
1.4kg以下
(詰め物素材が羽毛の場合)
※サイズの目安
ダブルサイズ：幅190cm×長さ210cm
シングルサイズ：幅150cm×長さ210cm

洗濯できないもの

毛布

素材 ・羊毛（ウール）やカシミア素材のもの
・電気毛布
洗濯できる電気毛布は、電気毛布
の取扱説明書に従って洗濯して
ください。
・異なる素材・大きさのもの
(2枚以上の場合)

掛け布団

素材 ・詰め物素材が羊毛（ウール）のもの
・カバー素材が絹のもの
・カバー素材が防水性のもの

⚠ 注意



異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.6)

●毛布など大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で
洗濯・脱水槽に入れない

折りたたんだ衣類の固まりが、脱水中に突然バランスがくずれて
異常振動が発生するおそれがあります。異常振動により、洗濯物
が飛び出し衣類が損傷することがあります。また、本体の転倒な
どにより周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

●一辺が40cm以上の洗濯ネットを使用しない
異常振動や洗濯物の片寄りの原因になります。



運転動作

洗い

かくはん翼を回転させずに、洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で洗います。
(約25分間)

すすぎ(注水すすぎ)

排水・脱水し、給水し洗濯・脱水槽が回転します。

排水・脱水

排水して、脱水します。

毛布コースは、傷みを防ぎながら洗うため、運転動作が停止しているように見える場合があります。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

ふたを閉める

電源を入れる

1

コース を押し、「毛布」コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.27)
お好みの設定で運転する→(P.44~47)

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量は、自動計測されません。
水量に合わせて洗剤量(目安)が表示されます。
水量を設定しない場合は、初期表示の水量になります。
X100K: 68L X90K: 64L

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16~21)

【自動投入】液体洗剤・柔軟剤が自動投入される
【手動投入】表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを手動投入部に入れる

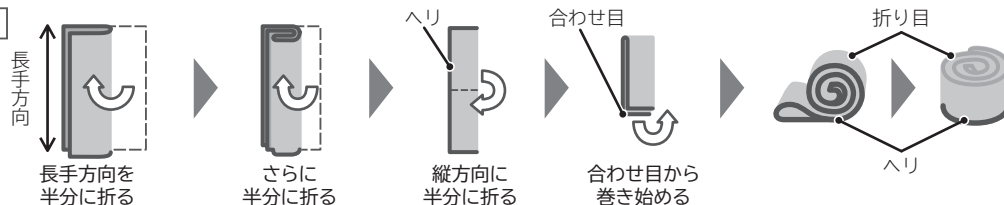
運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を閉める

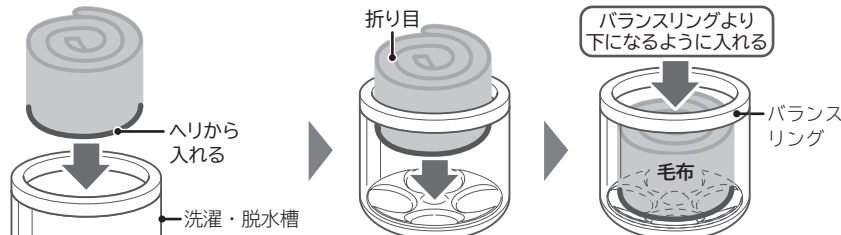
お手入れをする
→(P.50)

毛布・掛け布団の折りかた・入れかた

折りかた



入れかた



毛布のヘリを下にして洗濯・脱水槽に入れないと、運転中に毛布を傷める場合があります。

毛布コース つづき

別売り部品のお洗濯キャップを使用する

洗濯運転中に洗濯物が浮いてしまうことを防ぐため、別売り部品のお洗濯キャップが必要になる場合があります。お洗濯キャップを使用しないで洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損するおそれがあります。その場合は、保証の対象外になります。

(洗濯物の損傷費用はお客様負担となり、部品の修理は有料となります)

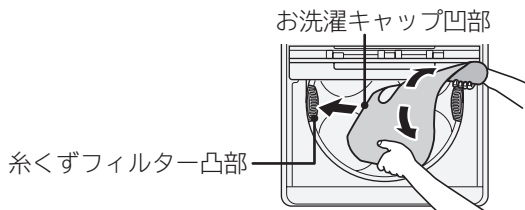
毛布		掛け布団	
容量	お洗濯キャップ	容量	お洗濯キャップ
2.8~4.7kg 2.8kg以下	使用する 必要に応じて使用する	1.8kg以下	使用する

2.8kg以下でも水に浮きやすい素材や軽いベットパット、カーテンなどは、お洗濯キャップを使用してください。

別売り部品のお洗濯キャップの取り付けかた・取り外しかた

【取り付けかた】

お洗濯キャップの凹部を中心に折り曲げ、糸くずフィルターの凸部を合わせて入れる（お洗濯キャップの文字面を上にして入れてください）



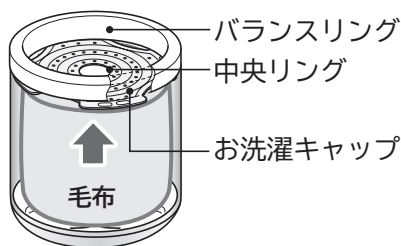
【取り外しかた】

お洗濯キャップの端(糸くずフィルター側)を下に押し込み、中央リング部を持って引き出す



お洗濯キャップの位置は、下図を参考に入れてください。

バランスリングのすぐ下まで引き上げる



- お洗濯キャップの取り付け・取り外しのときは、指や腕を挟まないよう注意してください。
- お洗濯キャップの取り付け・取り外しのときは、お洗濯キャップが糸くずフィルターに当たらないように注意してください。
糸くずフィルターが外れたり、破損したりするおそれがあります。

風脱水を使う

洗濯した化繊の衣類の水分を飛ばし、干す時間を短縮します。洗濯は行いません。

素材 化繊(アクリル、ポリエステル)

容量 3kg以下

手順

脱水後の洗濯物を入れる

ふたを閉める

電源を入れる

1

脱水 を3秒以上押し、「風脱水30分」点灯させる

2

脱水 を押し、30分/1時間/2時間から時間を選ぶ

押すごとに時間の表示が切り替わります。

表示例

9
6
3
1分



3

スタートボタンを押す

運転終了後、洗濯物を取り出す

- 洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、排水してから運転してください。→(P.45)
- 洗濯物を一枚ずつ広げ、片寄らないように入れてください。→(P.13)
- 運転中は十分に換気をしてください。

使
い
か
た

予約運転をする

出かけている間や、夜間に運転させたいときなどに便利です。

予約設定できる運転終了予定時間

運転終了予定時間を1時間単位で3～24時間後までの間で設定することができます。

3～24時間後で設定可能	「標準」「おいそぎ」「手造り」「シワ低減洗濯」「部屋干し」「毛布」「高濃度つけおき120分」コース
7～24時間後で設定可能	「高濃度つけおき360分」コース

予約 を押すごとに設定が切り替わります。
(長押しすると、予約時間が連続で切り替わります)

表示例 今から3時間後に運転を終了させたい場合

予約 8.3 時間後
洗剤 杯
あと約 分

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

ふたを閉める

電源を入れる

1

コース または **つけおき** を押し、コースを選ぶ

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.27)

お好みの設定で運転する→(P.44～47)

予約 を押し、運転終了予定時間を設定する

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。

あらかじめ水が入っている場合は、洗濯物の量は自動計測されません。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16～21)

【自動投入】液体洗剤・柔軟剤が自動投入される

【手動投入】表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを手動投入部に入れる

お願い ジェルボール型洗剤は使用しないでください。

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.50)

予約内容の確認：**予約** を押す(押している間、予約運転の内容が表示されます)

予約の取り消し：電源を切る(電源プラグを抜いたとき、停電したときは、予約運転は取り消されます)

予約の変更：電源を切り、初めからやり直す

衣類の追加：電源を切らずに、洗濯物を入れる

(予約中の洗濯物の追加は、少なめにしてください。洗濯物を入れ過ぎると汚れ落ちがわるくなる原因になります)

(チャイルドロック設定時はふたがロックされているため洗濯物を追加することができません)

●洗濯物の量や布質、給水量、水温、気温、排水条件により運転終了時間が変わることがあります。

●運転内容を表示したあと、予約運転待機状態になり「予約」のみが点灯します。

●予約運転をするときは、色移りしやすい洗濯物は一緒に洗濯しないでください。

●洗濯物のシワを防ぐため、運転終了後は洗濯物を早めに取り出し干してください。

洗濯物を入れたままにしておくと、においの原因になります。

●予約設定後に設定内容を変更して運転する場合は、一度洗濯・脱水槽内の水を排水してから運転してください。

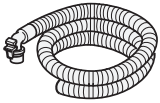
●設定した予約時間よりも運転時間が長い場合は、すぐに運転が開始されます。

風呂水を使う(お湯取運転)

洗濯運転時の行程ごとに、使用する水を風呂水と水道水から選ぶことができます。

お湯取運転の設定 (別売り部品のお湯取ホースセットが必要)

お湯取運転をするときは、別売り部品のお湯取ホースセットを使用してください。
お湯取ホースの取り付けかた・取り外しかたは、別売り部品に同梱の説明書をご覧ください。

お湯取ホースセットの同梱品		
お湯取ホース(約4m)	クリーンフィルター	お湯取ホース掛け
		
(1本)	(1個)	(1個)

お湯取運転をするときも、水栓(蛇口)を開けてください。風呂水ポンプの吸い上げ運転の際、洗剤を溶かすための給水および、一定量の水(呼び水)の給水が必要になるため、お湯取運転時にも水道水が使われます。

手順

水栓(蛇口)を開ける → 洗濯物を入れる → ふたを閉める → 電源を入れる

使
い
か
た

1

コース または **つけおき** を押し、コースを選ぶ

「デリケート」「おしゃれ着」コースでは、お湯取運転の設定ができません。

2

お湯取 を押し、お湯取運転したい行程の表示を点灯させる

押すごとに表示が切り替わります。

清水すすぎを設定する→(P.40)

・発砲、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水は使用しないでください。

次のようなお湯取運転の設定はできません。

- ・洗い行程を水道水に設定した場合のすすぎ行程
- ・「ナイアガラすすぎ」のすすぎ行程
- ・「シワ低減洗濯」コースのすすぎ2行程

お湯取運転「すすぎ2回」を設定したとき、最後に配管内のクリーニングのため水道水が流れます。

パネルの表示	行程内容
洗い すすぎ1 全点灯 すすぎ2	「洗い」から「すすぎ2」(2回目)まで風呂水吸水(お湯取)します。
洗い 「洗い」 すすぎ1 「すすぎ1」 すすぎ2 点灯	「洗い」と「すすぎ1」(1回目)を風呂水吸水(お湯取)します。
洗い 「洗い」のみ すすぎ1 点灯 すすぎ2	「洗い」のみ風呂水吸水(お湯取)します。
洗い すすぎ1 全消灯 すすぎ2	風呂水吸水(お湯取)しません。

3

スタートボタンを押す

手動投入する場合は、表示された洗剂量(目安)に従って、洗剤などを手動投入部に入れる

- 設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
- 工場出荷時は「お湯取運転の設定を記憶しない」が設定されています。変更した内容を次回運転時まで記憶させたい場合は、「お湯取運転の設定を記憶する」に切り替えてください。→(P.40)

運転中に変更させる場合

1 洗いやすすぎの給水中に一時停止ボタンを押し、運転を一時停止する

2 **お湯取** を押し、お湯取運転したい行程の表示に変更する

回転シャワーすすぎを運転しているとき、または洗いやすすぎ行程で、設定水量に達してから1分後以降は、お湯取運転の設定はできません。

3 スタートボタンを押し、運転を再開する

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.50)

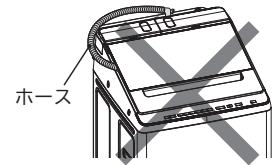
風呂水を使う(お湯取運転) つづき

お湯取運転の注意

風呂水の吸水状態により、水道水運転よりも運転時間が長くなる場合があります。お湯取運転中に風呂水がなくなると、自動で水道水給水に切り替わり、お湯取の表示がすべて消灯します。

- ・「注水すすぎ」を設定した場合は、すすぎ行程で設定水量に達してからは、水道水が給水されます。
- ・風呂水ポンプが作動しても、風呂水を吸い上げ始めるまでに1～3分かかります。
お湯取ホース内の空気を抜くためです。
- ・運転途中で風呂水がなくなった場合や、正しく風呂水吸水されない場合は、風呂水ポンプが作動してから約7～16分後に自動で水道水給水に切り替わるため、運転時間が長くなります。
水道水に切り替わったあとの運転は、すべて水道水が給水されます。
- ・自動投入を設定した場合は、水道水の給水量が増えます。

運転終了後、ふたと本体の間にホースなどを挟まないでください。



お湯取運転の設定を記憶させる手順

お湯取運転の設定を次回運転時まで記憶する／しないを切り替えることができます。

1 電源を入れる

2 を3秒以上押す

受付音のあとも押し続けることで、設定が変わります。
設定完了を表示と音でお知らせします。
「設定を記憶する」を設定すると、次回電源を入れたときも、お湯取運転の設定になっています。

	設定を記憶しない (工場出荷時の設定)	「ピー」音で お知らせします
↑↓		
	設定を記憶する	「ピッ」音で お知らせします

3 電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

「清水すすぎ」を設定する手順

最後のすすぎ行程を「お湯取」に設定した場合、すすぎ行程の最後に自動で水道水のすすぎ運転を行います。

1 電源を入れる

2 を押し、「標準」コースを選ぶ

3 を押し、すべての表示を消す

洗い「なし(表示を消す)」、すすぎ「なし(表示を消す)」、脱水「なし(表示を消す)」を設定します。

4 を3秒以上押す

設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし (工場出荷時の設定) (清水すすぎは行いません)	「ピー」音で お知らせします
↑↓		
	設定あり	「ピッ」音で お知らせします

5 電源を切る

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

- 清水すすぎに使用する水道水は約6Lです。ためすすぎにはなりません。
- 最終すすぎに水道水を設定した場合は、清水すすぎは行いません。

おすすめ機能の使いかた

洗濯槽自動おそうじを使う(洗濯槽の汚れを洗い流す)

洗濯・脱水槽の裏側などの見えない部分に付着しやすい汚れなどを、水道水を使用して自動で洗い流し除菌、黒カビを抑えます。また、「槽洗浄」コースを併用することをおすすめします。→(P.58)

手順

電源を入れる

1

つけおき を3秒以上押す

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.27)

受付音のあとも押し続けることで、設定が変わります。設定完了を表示と音でお知らせします。一度の設定で、毎回作動します。

表示例	洗濯槽自動おそうじ 設定あり	洗濯槽自動おそうじ 設定なし (工場出荷時の設定)
	「ピッ」音でお知らせ。	「ピー」音でお知らせ。
点灯→	自動おそうじ	←消灯 自動おそうじ

2

電源を切る

- 変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
- 「洗濯槽自動おそうじ」は、洗濯運転中に自動で作動します。単独で作動させることはできません。
- 手動で「脱水」のみ、脱水「1分」、または「脱水」なし(表示を消す)を設定した場合は、「洗濯槽自動おそうじ」は自動で解除(消灯)されます。
- 「洗濯槽自動おそうじ」を設定すると、運転時間と使用水量が増えます。また、脱水運転中に給水を行います。

使
い
か
た

ナイアガラすすぎ・注水すすぎを使う(洗濯物をしっかりすすぐ)

「ナイアガラすすぎ」は、複数回すすぎを行うことで繊維の奥の洗剤をすすぎます。「注水すすぎ」は、最高水位まで水をためてから汚れた水を入れ替えてすすぎます。お好みに合わせてお使いください。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

ふたを閉める

電源を入れる

1

コース または **つけおき** を押し、コースを選ぶ

高濃度つけおきは押すごとに時間の表示が切り替わります。

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.27)

すすぎ を押し、「ナイアガラ」または「注水」を設定する

「標準」コースで「ナイアガラ」を設定する場合

洗い と **脱水** をそれぞれ押して再設定する→(P.46)

「ナイアガラすすぎ」は、自動で「2回」が設定されます。「注水すすぎ」は、手動で設定します。

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16~21)

【自動投入】液体洗剤・柔軟剤が自動投入される

【手動投入】表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを手動投入部に入れる

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.50)

- 運転終了後、「ナイアガラすすぎ」と「注水すすぎ」の設定は自動で解除されます。運転のたびに設定してください。「手造り」コースの場合は、設定が記憶されます。
- 給水の水圧が低いと最高水位になるまで時間がかかり、「注水すすぎ」中に排水動作をしない場合があります。
- 「ナイアガラすすぎ」と「注水すすぎ」は、水をためてすすぐ「ためすすぎ」の運転動作が変わるため、運転時間と使用水量が増えます。

おすすめ機能の使いかた つづき

つけおきプラスを使う(洗濯物の汚れをすっきり落とす)

時間を計ってつけておく、漂白剤を洗い流す、濡れた衣類を洗濯機に移し替える手間が省けます。洗い運転中につけおき動作をします。(30分間作動させる)

容量 設定したコースにより異なります。運転コースの選びかた→(P.26)

おすすめ洗剤 粉末合成洗剤または液体合成洗剤、漂白剤

操作パネルの切り替わりかた

つけおきプラス	つけおき プラス	高濃度つけおき 「120分」	高濃度つけおき 「360分」	表示なし
	高濃度 黄ばみ 360分 — 除去 120分 — 予防 つけおき+30分	高濃度 黄ばみ 360分 — 除去 120分 — 予防 つけおき+30分	高濃度 黄ばみ 360分 — 除去 120分 — 予防 つけおき+30分	高濃度 黄ばみ 360分 — 除去 120分 — 予防 つけおき+30分

運転動作

洗い

各コースに適した水位やタイミングでかくはん翼や槽の回転と休止(15秒~30秒)を繰り返してつけおきを行います。
つけおきプラス30分の場合：約30分

すすぎ

排水・脱水

つけおきプラス作動中は「30分」が点滅し、つけおき動作終了後に消灯します。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

ふたを閉める

電源を入れる

1

コース を押し、お好みのコースを選ぶ

つけおき を押し、つけおきプラス「30分」を設定する

押すごとに表示が切り替わります。

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.27)

- 「洗い」設定なしの場合、「つけおきプラス」は設定できません。
- つけおきプラス設定時、洗い開始後「洗い」時間を変更することはできません。
- 変更した内容は記憶されません。お洗濯のたびに設定してください。

2

スタートボタン を押し

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。

洗剤量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16~21)

【自動投入】液体洗剤・柔軟剤が自動投入される

【手動投入】表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを手動投入部に入れる

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.50)

高濃度つけおき「120分」・高濃度つけおき「360分」

高濃度洗剤にじっくりつけおきしながら、衣類をやさしく動かして洗うコースです。

容量

高濃度つけおき「120分」：5kg以下
高濃度つけおき「360分」：2kg以下

おすすめ洗剤

高濃度つけおき「120分」：
粉末合成洗剤または液体合成洗剤
高濃度つけおき「360分」：
粉末合成洗剤(通常の約2倍使用)

操作パネルの切り替わりかた

高濃度つけおき「120分」 高濃度つけおき「360分」	つけおき プラス 高濃度 黄ばみ ┌ 360分 — 除去 └ 120分 — 予防 つけおき+30分	▶	高濃度つけおき「120分」 高濃度 黄ばみ ┌ 360分 — 除去 └ 120分 — 予防 つけおき+30分	▶	高濃度つけおき「360分」 高濃度 黄ばみ ┌ 360分 — 除去 └ 120分 — 予防 つけおき+30分	▶	表示なし 高濃度 黄ばみ ┌ 360分 — 除去 └ 120分 — 予防 つけおき+30分
--------------------------------	--	---	--	---	--	---	---

運転動作

低い水位で、じっくりつけおきしながら
やさしくかくはんする。
高濃度つけおき120分の場合：約120分
高濃度つけおき360分の場合：約360分

洗

すすぎ

排水・脱水

こんなときは

- 衣類を傷めたり、色移りしたりすることがあります。色柄物と白物は分け洗いをしてください。
- 衣類の量、汚れ、洗剤の種類によって効果は異なります。
- 日光などで変色した黄ばみは落ちません。すべての黄ばみが落ちるわけではありません。
- 高濃度つけおき「120分」で設定した場合は、標準コースより消費電力量が増えます。
- 高濃度つけおき「360分」で設定した場合は、同じ洗濯容量の標準コースより使用水量、消費電力量が増えます。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

ふたを閉める

電源を入れる

1

「つけおき」を押し、高濃度つけおき「120分」を選ぶ

高濃度つけおき「360分」を選ぶときは、もう一度「つけおき」を押し

押しごとに表示が切り替わります。

組み合わせ可能な機能(運転内容)→(P.27)

お好みの設定で運転する→(P.44~47)

- 「洗」設定は変更できません。
- 高濃度つけおき「360分」の場合は、「水量」設定は変更できません。
- 変更した内容は記憶されません。お洗濯のたびに設定してください。

2

スタートボタンを押す

洗濯物の量が自動計測され、洗剤量(目安)が表示されます。

洗剤量(目安)が表示されたあとは、衣類を追加しないでください。

3

洗剤・柔軟剤の入れかたを確認する→(P.16~21)

【自動投入】液体洗剤・柔軟剤が自動投入される

【手動投入】表示された洗剤量(目安)に従って、洗剤などを手動投入部に入れる

高濃度つけおき「360分」の場合は、液体洗剤の自動投入は設定できません。

粉末洗剤を手動で投入してください。→(P.24)

運転終了後、洗濯物を取り出す

水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.50)

使
い
か
た

お好みの設定で運転する

水量・洗い・すすぎ・脱水の設定を変更する(BW-X100Kを例として説明)

各行程を押すごとに、設定を変更することができます。

コースによっては設定を変更できないこともあります。→(P.46)

ボタン	パネル表示
水量	<p>68 62 38 22 L</p> <p>68 62 38 22 L</p> <p>68 62 38 22 L</p> <p>68 62 38 22 L</p> <p>68 62 38 22 L</p> <p>無表示 (洗濯物の量が自動計測されます)</p>
洗い	<p>12 8 5 3分</p> <p>12 8 5 3分</p> <p>12 8 5 3分</p> <p>12 8 5 3分</p> <p>12 8 5 3分</p> <p>無表示</p>
すすぎ	<p>「注水」と「ナイアガラ」が消灯のときは「ためすすぎ」になります。</p> <p>ナイアガラ注水 2 1回</p> <p>ナイアガラ注水 2 1回</p> <p>ナイアガラ注水 2 1回</p> <p>ナイアガラ注水 2 1回</p> <p>ナイアガラ注水 2 1回</p> <p>ナイアガラ注水 2 1回</p> <p>無表示</p> <p>ためすすぎ：水をためて、すすぎます。 注水すすぎ・ナイアガラすすぎ→(P.41)</p>
脱水	<p>9 6 3 1分</p> <p>9 6 3 1分</p> <p>9 6 3 1分</p> <p>9 6 3 1分</p> <p>9 6 3 1分</p> <p>無表示</p>

水量を手動で変更する(BW-X100Kを例として説明)

「標準」コースの自動設定の水量は、22～62Lで表示されます。

コースによっては、次の手順で水量を手動で「68L」に設定できます。

1 電源を入れる

2 **コース** を押し、コースを選び **水量** を押し、「68L」を設定する

3 スタートボタンを押す

水を足したい場合

- 洗いやすすぎ中に水を足したいときは、「水量」ボタンを押します。
押し続けている間は給水されます。(各コースの最高水量以上は給水しません)
- おしゃれ着コースでは、給水されません。

「脱水」のみなどの個別運転をする(BW-X100Kを例として説明)

洗い・すすぎ・脱水のみを設定したり、それぞれを組み合わせる運転することができます。
設定内容は記憶されないため、よく使う運転内容は「手造り」コースに登録しておくことが便利です。→(P.28)
ここでは、例として「脱水のみ」を行う場合について説明します。

手順

水栓(蛇口)を開ける

洗濯物を入れる

ふたを閉める

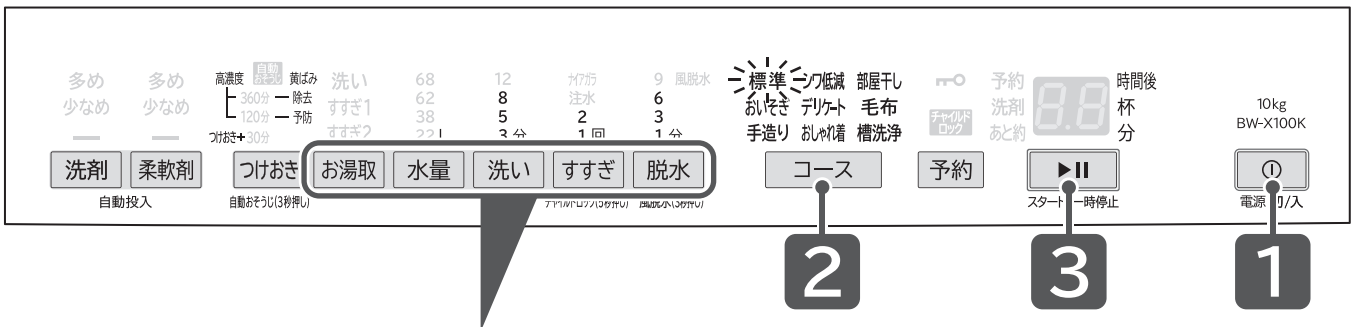
洗い・すすぎを設定するときは、水栓(蛇口)を開けてください。

1 電源を入れる

2 **コース** を押し、「標準」コースを選ぶ

脱水 を押し、お好みの脱水時間を設定する

3 スタートボタンを押す



運転内容の設定	2					備考
	水量	洗い	すすぎ	脱水	お湯取	
脱水のみ※1				脱水		お好みの脱水時間を設定してください。(1分、3分、6分、9分)
排水のみ※1				脱水		1分を設定してください。洗濯・脱水槽が回転します。
洗いのみ	水量	洗い				洗濯・脱水槽に水が残ったまま停止します。
すすぎのみ	水量		すすぎ			洗濯・脱水槽に水が残ったまま停止します。
洗いとすすぎ	水量	洗い	すすぎ			洗濯・脱水槽に水が残ったまま停止します。
洗いと脱水	水量	洗い		脱水		—
すすぎと脱水	水量		すすぎ	脱水		—
水道水をためる	水量	洗い				「洗い」を数回押して、洗い・すすぎ・脱水の表示をすべて消し、お好みの「水量」のみ設定してください。洗濯・脱水槽に水がたまったまま停止します。
風呂水をためる	水量	洗い			お湯取	洗濯・脱水槽に風呂水がたまったまま停止します。

※1：「脱水」のみ、「排水」のみを設定したとき、残時間が設定時間よりも長く表示されます。
(脱水の前に排水するため、時間がかかります)

使
い
か
た

お好みの設定で運転する つづき

運転内容と変更できる内容

標準設定内容 : 各ボタンで切り替えできる内容

コース	水量		洗い	すすぎ	
	X100K	X90K		1回目	2回目
標準	22~62L	22~57L	5分	回転シャワー※3	ため
	22~68L※1	22~64L※1	3~12分※2	ため1~2回、注水1~2回、ナイアガラ※2	
ナイアガラすすぎ設定時	22~68L※1	22~64L※1	3~12分※2	ナイアガラ	
おいそぎ	22~62L	22~57L	3分※4、5分	ため	—
	22~68L※1	22~64L※1	3~12分※2	ため1~2回、注水1~2回※2	
手造り	22~62L	22~57L	5分	ため	ため
	22~68L※1	22~64L※1	3~12分※2	ため1~2回、注水1~2回、ナイアガラ※2	
シワ低減洗濯	22~62L	22~57L	5分	ため	ため
			3~12分		
デリケート	22~68L	22~64L	8分	ため	ため
	22~68L※1	22~64L※1	3~12分※2	ため1~2回、注水1~2回※2	
おしゃれ着	22~62L	22~64L	5分	ため	ため
	22~62L※1	22~64L※1	5分※2	ため1~2回※2	
部屋干し	22~68L	22~64L	5分	回転シャワー※3	ため
	22~68L※1	22~64L※1	3~12分※2	ため1~2回、注水1~2回、ナイアガラ※2	
毛布	68L	64L	25分 (表示は12分)	ため	ため
	22~68L	22~64L			
高濃度つけおき 120分	22~62L	22~57L	128分 (表示は12分)	回転シャワー※3	ため
	22~68L※1	22~64L※1		ため1~2回、注水1~2回、ナイアガラ※2	
高濃度つけおき 360分	38L	38L	368分 (表示は12分)	ため	ため
				ため1~2回、注水1~2回、ナイアガラ※2	
風脱水	—	—	—	—	

※1「水量」の表示を消したときは自動計測されます。

※2「洗い」「すすぎ」「脱水」の表示を消したときは運転しません。

所要時間の目安

所要時間の目安は、運転内容を変更した場合、実際の時間と異なります。

- 所要時間の目安は給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。
(本体の残時間表示と上表の所要時間の目安は、水道水圧、洗濯物の量、排水条件などにより異なります)
- 所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
- 残時間は1分ごとに減っていきます。ただし、運転途中で補正しながら表示されるので、残時間が増える場合があります。
- 標準洗濯容量の6~7割以下で洗濯した場合、最終脱水終了後にかくはん翼が回転し、洗濯物をほぐすための「ほぐし脱水」を自動で行います。そのため、所要時間が約2~4分長くなります。
(「標準」「手造り」「部屋干し」「高濃度つけおき120分/360分」コース)
- 「ほぐし脱水」の動作中は残時間表示が点滅します。
- 「ほぐし脱水」の動作中に一時停止ボタンを押すと、自動で電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。

脱水	風脱水	所要時間の目安 (実際の時間と異なります)	
		X100K	X90K
洗濯			
6分	—	30分	29分
1～9分※2		約(20～65分)	約(20～65分)
1～9分※2	—	約60分	約59分
1分※4、 3分	—	24分	24分
1～9分※2		約(10～65分)	約(10～65分)
6分	—	44分	43分
1～9分※2		約(20～65分)	約(20～65分)
3分	—	43分 約(35～55分)	42分 約(35～55分)
1分	—	35分	33分
1、3、6分※2		約(15～55分)	約(15～55分)
3分	—	30分	30分
1、3、6分※2		約(15～35分)	約(15～35分)
30分 (脱水表示は9分)	—	60分	59分
9分	—	65分	65分
1～9分※2			
6分	—	160分	160分
1～9分※2			
6分	—	400分	400分
1～9分※2			
—	30、60、120分	30、60、120分	30、60、120分

※3 「風呂水」設定時または、すすぎを再設定した場合は、ためすすぎになります。

※4 洗濯物の量が約2kg以下で、自動計測の水量が「22L」または「38L」になった場合の時間になります。

コースの内容

- 運転スタート後に運転内容を変更するときは、一時停止ボタンを押してから変更してください。
洗い行程終了後は、運転内容は変更できません。
 - 運転スタート後、コースの切り替えはできません。
一度電源を切ってから行ってください。
 - すすぎ運転中に水量を変更するときは、一時停止ボタンを押してから「水量」を押してください。
-
- 「おいそぎ」コースでは、少量で軽い汚れであれば、約1.5kg以下を約10分で洗えます。

便利な使いかた

運転スタート音・終了予告音・終了音の設定

運転スタート・終了予告・終了時のメロディ音を同時に変更することができます。

1 電源を入れる

2 **コース** を押し、「標準」コースを選ぶ

3 **洗い** **すすぎ** **脱水** を押し、全ての表示を消す

洗い「なし(表示を消す)」、すすぎ「なし(表示を消す)」、脱水「なし(表示を消す)」を設定します。

4 スタートボタンを3秒以上押す

ご希望の音になるまで、設定の切り替えを繰り返してください。

設定完了をそれぞれの音でお知らせします。

「終了予告音の設定」は、工場出荷時は「音なし」が設定されています。

メロディ (工場出荷時の設定) → ブザー → 音なし (受付音「ピー」)

5 電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

終了予告音の設定

予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。

1 電源を入れる

2 スタートボタンを3秒以上押す

受付音のあとも押し続けることで、設定が変わります。

音なし(工場出荷時の設定) 「ピッ・ピッ・ピー」 ↔ 音あり 「ピッ・ピッ・予告音メロディ」

「運転スタート音・終了予告音・終了音の設定」によって、切り替え時に鳴る音が異なります。「音あり」を設定しても、「運転スタート音・終了予告音・終了音の設定」が「音なし」に設定されていると、終了予告音は鳴りません。

3 電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

●変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

●終了予告音の設定をすると、「おいそぎ」コースなど運転時間が短い場合は、スタートしてすぐ洗剤量表示中などに終了予告音が鳴ることがあります。

●脱水時に、洗濯物の片寄りが起こり脱水をやり直したときは、終了予告音は鳴りません。

水量を多めにする

洗濯物の量に合わせて自動設定される水量を、多めに設定することができます。

最低水量は「38L」になりますが、各コースの最高水量はそのままです。

(「標準」コースを例にした場合)

	X100K	X90K
水量	22~62L → 38~68L	22~57L → 38~64L

「高濃度つけおき120分」、「高濃度つけおき360分」、「シワ低減洗濯」コースは設定ができません。

1 電源を入れる

2 水量 を3秒以上押す

受付音のあとも押し続けることで、設定が変わります。
設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし (工場出荷時の設定)	「ピー」音で お知らせします
	設定あり	「ピッ」音で お知らせします

3 電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

変更した内容は、電源を切っても記憶されています。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

洗濯液を2度使う (手動投入時のみ)

汚れの少ないものと汚れの多いものを2度に分けて洗うことができます。

1 1回目は汚れの少ないものを洗う

- 1 「洗い」のみを設定する→(P.45)
- 2 「水量」を設定し、洗剤を入れる
- 3 運転終了後、ぬれたままの洗濯物を取り出す

1回目の
洗濯物



洗いのみ



ぬれた
ままの
洗濯物

2 2回目は汚れの多いものを洗う

- 1 1回目の洗濯液を利用して、お好みのコースを設定する→(P.46)
「シワ低減洗濯」コースは設定できません。
- 2 洗濯物に応じた水量を設定する
- 3 洗濯終了後、洗濯物を取り出す

2回目の
洗濯物



洗い→すすぎ→脱水



3 1回目に洗い終わった洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる

- 1 「すすぎ」と「脱水」を設定する→(P.45)
- 2 1回目と同じ水量を設定する
- 3 洗濯終了後、洗濯物を取り出す

1回目の
ぬれた
洗濯物



すすぎ→脱水



お手入れをする

糸くずフィルター（目安：運転終了後、毎回）

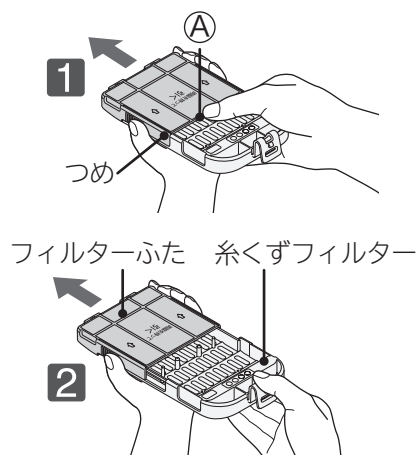
1 糸くずフィルターを取り外す

- 1 糸くずフィルターのつめ(上部)を、押したまま
- 2 手前に倒し、取り外す



2 糸くずフィルターからフィルターふたを取り外す

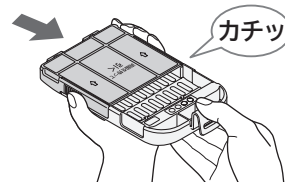
- 1 フィルターふたの(A)部に指を当て、矢印の方向に押しつつめを外す
- 2 フィルターふたの両脇を持ってスライドさせて引き抜く



3 糸くずフィルター内に付着した糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

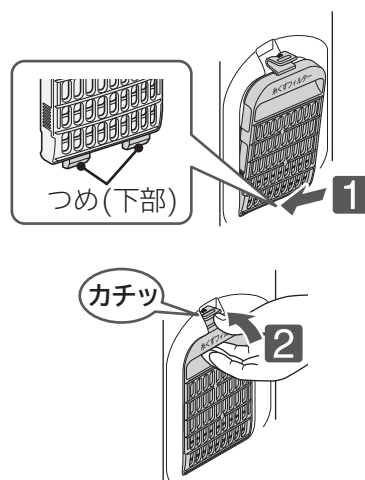
4 フィルターふたを糸くずフィルターに元どおり取り付け

「カチッ」と音がするまで押し付けてください。運転中に糸くずフィルターが外れる場合があります。



5 糸くずフィルターを取り外した位置に取り付ける

- 1 糸くずフィルターのつめ(下部)を、取り外した位置に入れる
本体につめ(下部)が確実に差し込まれているか確認してください。
- 2 糸くずフィルターのつめ(上部)を、「カチッ」と音がするまで押す
つめ(上部)、(下部)が取り付けられていない状態で運転すると、糸くずフィルターが外れたり、破損するおそれがあります。



- 糸くずフィルターを取り外したあとの洗濯・脱水槽の穴に、硬貨やヘアピンなどを落とさないように注意してください。
- 糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。洗濯物を傷める場合があります。

お願い 糸くずフィルターは消耗品です。破損したときは、販売店でお買い求めください。→(P.73)

自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)・タンク取付部

2~3か月に一度を目安に、お手入れをしてください。
また、次の場合にもお手入れをしてください。

- ・使用する液体洗剤や柔軟剤の種類を変えるとき
- ・自動投入機能を1か月以上使わなかったとき
- ・タンク取付部に汚れが残っているとき
- ・自動投入部ふたを開けたまま放置したときや残量が少ないまま放置したとき
- ・自動投入タンク内の液体洗剤や柔軟剤がゼリー状になったとき

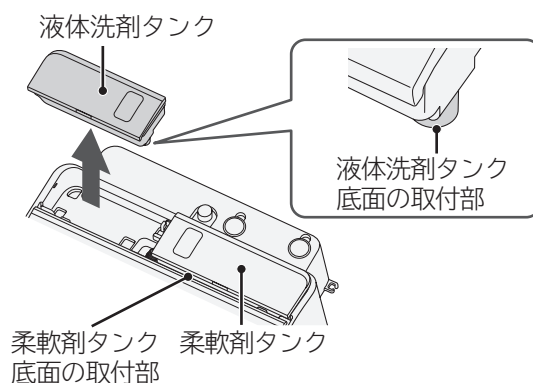
お願い お手入れの際には、洗濯・脱水槽の中に衣類を入れないでください。

自動投入部ふたとタンクふたの開閉をするとき、指や手を挟まないように注意してください。

1 液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクを持ってまっすぐ引き上げて取り外す

液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクを引き上げる
とき、液体洗剤や柔軟剤がタンク底面の取付部から
垂れる場合があります。柔らかい布でふき取って
ください。

イラストは、液体洗剤タンクを例として説明します。



2 自動投入部ふたとタンクふたのお手入れをする

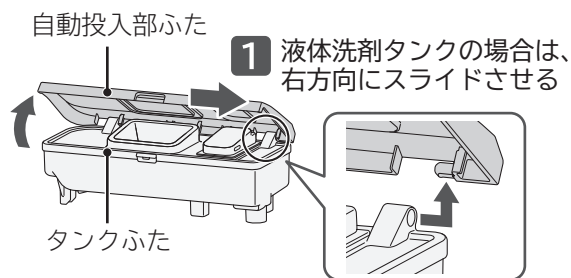
1 自動投入部ふたを開け、タンクふたから自動投入部ふたを取り外す

液体洗剤タンクの場合は、図 1 のように
自動投入部ふたを少し開けて、右方向にスライド
させながら取り外してください。
(柔軟剤タンクの場合は、左方向にスライドさせる)

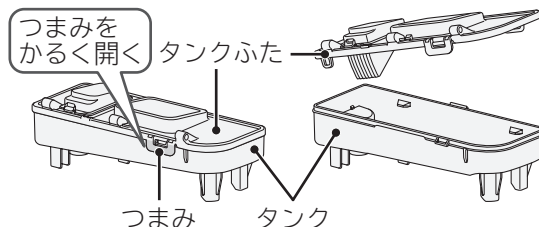
2 タンクを押さえ、タンクふた背面のつまみを かるく開きながら、タンクふたを取り外す タンクふたのつまみを開きすぎると破損するおそれ があります。

3 自動投入部ふたとタンクふたの汚れを洗い 流す

汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間
浸し、湿った布でふき取ってください。



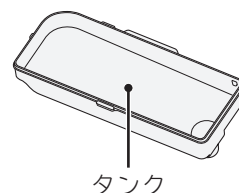
2 タンク背面図 (自動投入部ふたを取り外した状態)



3 タンク内のお手入れをする

タンク内の汚れを洗い流す

- タンク内は、泡立ち、ぬめりがなくなるまですすいでください。
- 汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸し、湿った布でふき取ってください。



お手入れをする つづき

4 残量表示ピースのお手入れをする

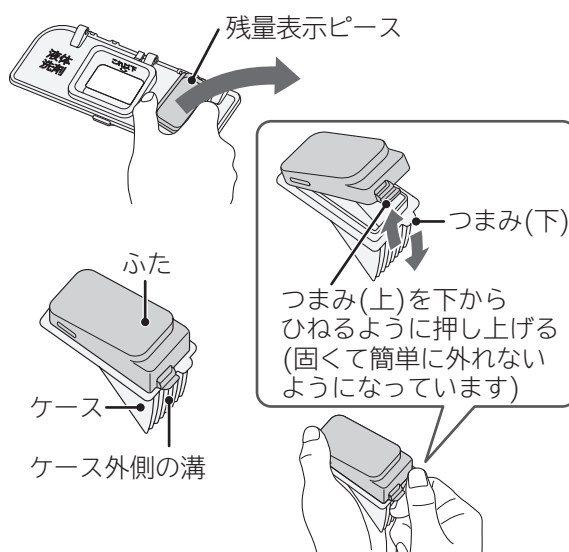
残量表示ピースを傾けて引き抜く

「カチッ」と音が鳴りますが、固くて簡単に外れないようにしているためです。残量表示ピースやケース外側の溝に液体洗剤や柔軟剤のぬめりがなくなるまですすいで、乾いた布でふき取るか自然乾燥させてください。

万一、残量表示ピース内が汚れた場合

ケースのつまみ(下)を押さえ、ふたのつまみ(上)をひねるようにして取り外し、ケース内に付着している水滴などを、湿った布でふき取ってください。固くて簡単に外れないため、けがをしないように注意してください。

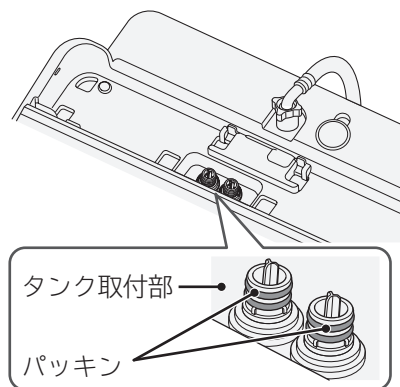
黄色の残量表示シールがはがれるおそれがあるため、ブラシなどで強くこすらないでください。



5 タンク取付部のお手入れをする

タンク取付部周辺を湿った布でふき取る

- タンク取付部周辺に液体洗剤や柔軟剤の残りや汚れが付着していると、液体洗剤・柔軟剤経路の詰まりの原因になったりカビや菌が発生することがあります。お手入れのあと、水やほこりが残っていないことを確認してください。
- 使用する液体洗剤や柔軟剤の種類によっては、パッキンに色が移る場合があります。
- パッキン部をブラシなどで強くこすらないでください。パッキンが傷み、液体洗剤や柔軟剤が液漏れする原因になります。



6 液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクを取り外した位置に取り付ける

1 タンクふたのつまみをタンク背面のつめに

取り付ける
つめをはめ込んでください。

2 残量表示ピースをタンクふたに取り付ける

図 2 のように斜め方向に入れ、「カチッ」と音がするまで押してください。

3 自動投入部ふたをタンクふたに取り付ける

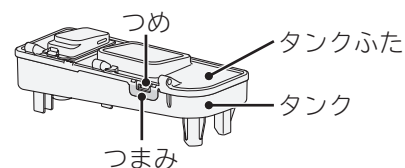
液体洗剤タンクの場合は、図 3 のように自動投入部ふたを左方向にスライドさせながらはめ込んでください。

(柔軟剤タンクの場合は、右方向にスライドさせる)

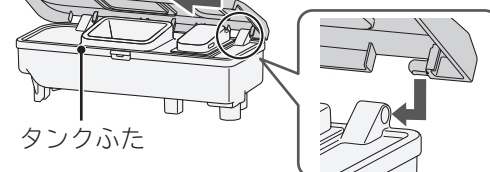
4 液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクを本体に取り付ける

タンクが浮き上がらないように本体に取り付けてください。浮き上がっていると運転中に自動投入がされず、液体洗剤や柔軟剤が液漏れする原因になります。

タンク背面図
(自動投入部ふたが取り付けられていない状態)



自動投入部ふた 3 液体洗剤タンクの場合は、左方向にスライドさせる



お願い

液体洗剤タンク・柔軟剤タンクは消耗品です。破損したときは、販売店でお買い求めください。→(P.73)

自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)と液体洗剤・柔軟剤経路

自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)・タンク取付部のお手入れのあと、液体洗剤・柔軟剤経路のお手入れをしてください。

お願い お手入れの際には、洗濯・脱水槽の中に衣類を入れないでください。

液体洗剤経路のお手入れ・柔軟剤経路のお手入れ

液体洗剤・柔軟剤経路のお手入れは同時に行うことはできません。片方ずつお手入れをしてください。

準備

- 1 液体洗剤タンク・柔軟剤タンク・タンク取付部のお手入れをする→(P.51)
- 2 水栓(蛇口)を開ける

1 お手入れをした液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンク内にお湯(約40℃)を入れる
液面が「これ以下」の位置まで入れてください。→(P.16)

2 次の手順でお手入れ運転をする

- 1 電源を入れる
- 2 **コース** を押し、「標準」コースを選ぶ
- 3 **洗い** を3秒以上押す

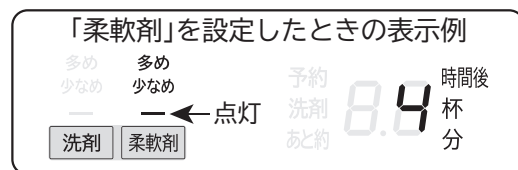
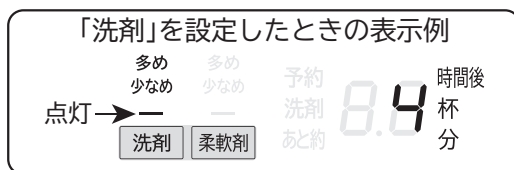
受付音のあとも押し続けることで、残時間表示部に数字が表示されます。

- 4 **洗剤** または **柔軟剤** を押し、時間を選ぶ

押すごとに表示が切り替わり、「少なめ」「多め」と残時間表示部に時間が表示されます。

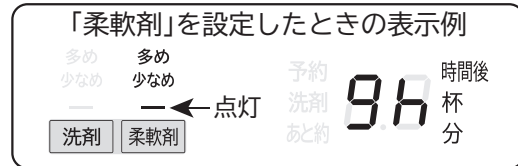
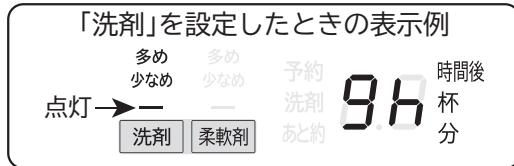
自動投入を継続して使用している場合

「4分」を設定する



自動投入を継続して使用していない場合

「9時間」を設定する



- 5 スタートボタンを押し、運転する

上記設定した時間が経過したあと、「ピー」と音が鳴り、自動で電源が切れます。

- 6 液体洗剤タンクを取り外し、残水を捨て柔らかい布でふき取る

タンク内やタンク取付部周辺を柔らかい布でふき取ってください。

- 7 液体洗剤タンクを本体に取り付ける

タンクが浮き上がらないように本体に取り付けてください。

浮き上がっていると運転中に自動投入がされず、液体洗剤または柔軟剤が液漏れする原因になります。

お手入れをする つづき

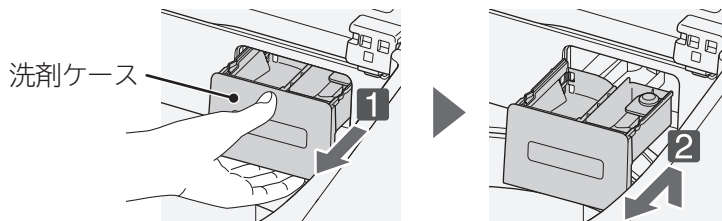
洗剤ケース・洗剤ケース差し込み口

洗剤や柔軟剤が付着しているときや、ほこりが付着して汚れているときは、お手入れしてください。

1

洗剤ケースを引き抜く

- 1 洗剤ケースを手前に引き、
- 2 上方向に押し上げながら引き抜く

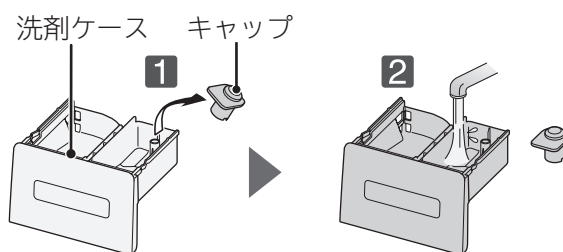


2

キャップを取り外し、洗剤ケース、キャップの汚れを洗い流す

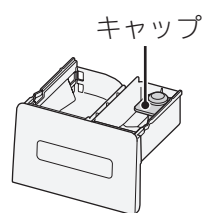
- 1 洗剤ケースからキャップを取り外す
- 2 洗剤ケースとキャップの汚れを洗い、水気をふき取る

汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約5分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。



3

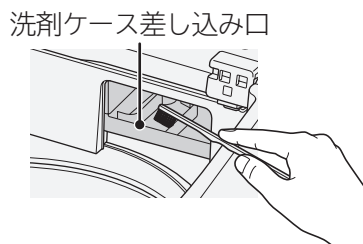
キャップを取り付ける



4

洗剤ケース差し込み口を歯ブラシなどで内部を掃除する

湿った布で汚れをふき取ってください。



5

洗剤ケースを取り外した位置に取り付ける

本体

水滴が付着しているときや、汚れているときは、お手入れをしてください。

- 本体の水滴や汚れ、ふたなどのプラスチック部品や、金属部品に洗剤や柔軟剤が付着しているときは、柔らかい布でふき取ってください。
放置すると傷みやさびが発生し、破損することがあります。
- 本体各部に直接水をかけないでください。
- ふたのガラス面(強化処理ガラス)は、柔らかい布でふき取ってください。
薬品やガラスクリーナーなどは使用しないでください。
周辺の部品がさびたり、破損したりすることがあります。
- 次のような薬品・洗剤は使用しないでください。
・ベンジン ・シンナー ・クレンザー(粉末タイプ) ・アルカリ性洗剤 ・ワックス

洗濯・脱水槽

汚れているときは、お手入れをしてください。洗濯・脱水槽に付いたさびは、湿った布にクリームクレンザーを含ませてふき取ってください。

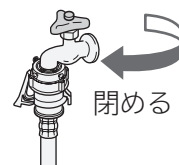
- 金属たわしでこすらないでください。
- ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合はさびが発生することがあります。
 - ・ヘアピンなどの金属類が長時間接触しているとき
 - ・鉄粉や赤さびの混じった水を使用したとき
 - ・洗濯・脱水槽内に、塩素系漂白剤や洗剤、柔軟剤がついたまま長時間放置したとき
- 運転終了後に、給水経路に残った水が注水口から垂れる場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。
- 汚れやにおいが気になるときは、「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.58)
- 洗濯・脱水槽を乾かしたいときは、「槽乾燥」コースを運転してください。→(P.58)
- 次のような薬品・洗剤は使用しないでください。
・ベンジン ・シンナー ・クレンザー(粉末タイプ) ・アルカリ性洗剤 ・ワックス

お手入れをする つづき

給水口

水道水の給水時間が長くなったり、お知らせ表示「C01」が表示された場合、お手入れをしてください。水の飛び散りを防ぐため、次の手順で行ってください。

1 水栓(蛇口)を閉める



2 給水ホース内の水を抜く

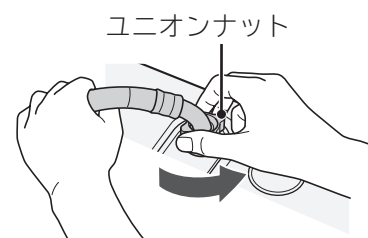
- 1 ふたを閉めて、電源を入れる
- 2 コースを押し、「槽洗浄」コースを選ぶ
- 3 スタートボタンを押し、約1分間運転する

すぐに給水動作が始まり、給水ホース内の残水が洗濯・脱水槽に入ります。

- 4 一時停止ボタンを押して、運転を一時停止する
- 5 電源を切る

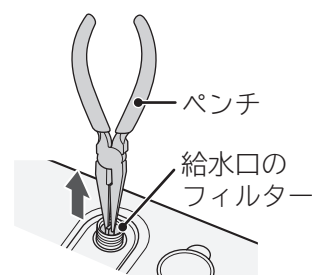
3 液体洗剤タンク・柔軟剤タンクを外してから ユニオンナットを矢印方向に回し、給水ホースを外す

給水ホース内の残水が垂れる場合があります。
給水ホースの先にバケツなどの容器を置かか、ぞうきんなどで水を受けてください。



4 給水口のフィルターに詰まったゴミを、歯ブラシ などで取り除く

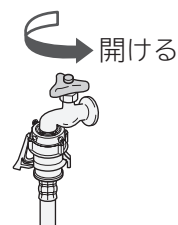
給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。
お手入れが終わったら、忘れずにフィルターを元の位置に戻してください。取り付けられていないと、給水弁の故障の原因になります。



5 給水ホースを給水口に取り付け、液体洗剤タンク・柔軟剤タンクを取り付ける →(据付説明書 P.17)

給水ホースを取り付ける場合は、ユニオンナットと給水口を傾きがないようにしっかり取り付けてください。
つぎてを回して追い締めをしないでください。パッキンのめくれにより水漏れの原因になります。

6 水栓(蛇口)を開ける



排水口・排水トラップ・排水ホース

月に一度を目安にお手入れをしてください。

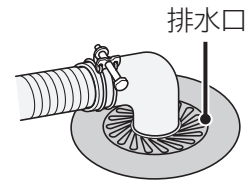
また、においが気になる場合、お知らせ表示「C2」や「Ch」が表示されたときにもお手入れをしてください。

1

1 脱水運転を行い、排水されたことを確認する
「脱水」のみなどの個別運転をする →(P.45)

2 排水ホースを排水口から外す

排水ホース内の残水が漏れ出る場合があるため、排水口の近くにバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで残水を受けてください。



2

排水ホース内、排水口の中に残っている糸くずなどを取り除く

別売り部品の洗濯機用排水トラップのお手入れ方法については、洗濯機用排水トラップの取扱説明書をご覧ください。

3

排水ホースを排水口に差し込む

お手入れをしても排水できない場合や、再びお知らせ表示「C2」や「Ch」が表示されたときは、お困りのときを確認してください。→(P.60、61)

- 排水口に糸くずが詰まりやすい場合や、排水口が本体の真下にあり、お手入れしにくい場合は、別売り部品の糸くずボックスをお買い求めいただき、設置することをおすすめします。→(据付説明書 P.17)
- 排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、水漏れの原因になるので先端が排水配管に差し込まれていることを確認してください。→(据付説明書 P.8)

洗濯・脱水槽のお手入れをする(槽洗浄・槽乾燥コース)

洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときにおすすめのコースです。

槽洗浄「11時間」コース

洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるとき

洗濯・脱水槽や洗濯物に汚れが付着した場合、洗濯・脱水槽内からにおいがする場合に運転をおすすめします。

洗濯槽クリーナーを
使用する

防食剤配合塩素系漂白剤

例：日立純正洗濯槽クリーナー

SK-1500(別売り部品)→(P.73)



槽洗浄「3時間」コース

洗濯・脱水槽のにおいの発生を抑制したいとき

定期的な運転をおすすめします。

- ・「洗濯槽自動おそうじ」を継続使用している場合は、3~4か月に一度程度
- ・「洗濯槽自動おそうじ」を継続使用していない場合は、1~2か月に一度程度

洗濯槽クリーナーを
使用する

衣類用塩素系漂白剤(「ハイター」など)

または洗濯槽用塩素系漂白剤



槽乾燥「30分」コース

洗濯・脱水槽を乾かしたいとき

洗濯槽クリーナーは
使用しない

洗濯槽クリーナーなどを使用する場合(換気をする)

- 洗濯槽クリーナーや各種の漂白剤に記載の使用上の注意や使用量をよくご覧になり使用してください。
- 日立純正洗濯槽クリーナーSK-1500(別売り部品)を使用する場合は、1回の槽洗浄運転ごとに1本(約1500mL)を使い切ってください。
塩素系漂白剤で用量が表示されていない場合は、約500mLを使用してください。

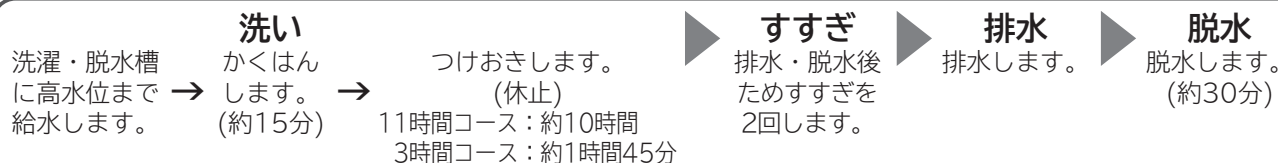
使用できない洗剤

- 酸素系洗濯槽クリーナー
洗濯・脱水槽内に汚れが残ってしまう場合があります。
- 酸素系漂白剤・台所用漂白剤
泡が多量に発生し、本体の故障や水漏れの原因になります。

運転動作

槽洗浄コース

高水位のつけおき洗いで、洗濯・脱水槽に蓄積された石けんかすや汚れを洗い落とし、約30分間脱水してにおいを取ります。



槽乾燥コース

約30分間、洗濯・脱水槽を乾燥します。

脱水乾燥
乾燥します。(約30分)

槽洗浄コース

洗濯・脱水槽の中に衣類は入れないで運転してください。
洗濯槽クリーナーなどを使用する場合は、換気をしてください。

手順

水栓(蛇口)を開ける

電源を入れる

1

1 **コース** を押し、「槽洗浄(11時間)」コースを選ぶ
「槽洗浄(3時間)」コースを選ぶときは、もう一度 **コース** を押す

2 日立純正洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤を、洗濯・脱水槽に直接入れる

洗濯・脱水槽の中に入れるときは、本体各部に付着しないように注意してください。付着したときは、すぐにふき取ってください。

風呂水を使う→(P.39、40)

表示例

槽洗浄11時間

予約
洗濯
あと約 **11** 時間
杯
分

槽洗浄3時間

予約
洗濯
あと約 **03** 時間
杯
分

2

ふたを閉める

3

スタートボタンを押す

表示例 スタート直後の残り時間

スタート直後
予約
洗濯
あと約 **00** 時間
杯
分

残り時間99分
予約
洗濯
あと約 **99** 時間
杯
分

終了
予約
洗濯
あと約 **00** 時間
杯
分

スタート直後から
残り時間「100分」まで

残り時間「99分」表示後、終了まで
1分ごとに減っていきます。

運転終了後、水栓(蛇口)を閉める

お手入れをする
→(P.50)

槽乾燥コース

手順

電源を入れる

1

1 **脱水** を3秒以上押し、「風脱水(30分)」を選ぶ

「風脱水30分」と「槽乾燥」コースは同じです。

「槽乾燥」コースを運転する際には、衣類を入れしないでください。

洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、排水してから運転してください。→(P.45)

表示例

9 風脱水

6

3

1 分

予約
洗濯
あと約 **30** 時間
杯
分

2

ふたを閉める

3

スタートボタンを押す

表示例 スタート直後の残り時間

残り時間30分

予約
洗濯
あと約 **30** 時間
杯
分

終了

予約
洗濯
あと約 **00** 時間
杯
分

残り時間「30分」表示後、終了まで
1分ごとに減っていきます。

お手入れ

お困りのとき

下記以外が表示されたときは→(P.67)

お知らせ表示(COなどが表示)されたとき

「お知らせ表示」のみ点滅している場合、運転は終了しています。

運転の途中で停止した場合は、表示とブザーでお知らせします。







「お知らせ表示」に加え、「洗い」「すすぎ」「脱水」のいずれかが点滅している場合は、点滅している行程で運転が停止しています。そのときは、下の表の「直しかた」に従って運転をしてください。

お知らせ表示されたまま12時間以上(「CO」表示は1時間以上)放置すると、自動で電源が切れます。



「CO」が表示される時は下表を確認してください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。ご不明な点は「修理に関するご相談窓口」にご相談ください。→(P.78)

お知らせ表示と内容	直しかた
 洗濯物の量が多すぎます	を押して一時停止 → 洗濯物の量を減らしてください。 (洗濯物の量は、種類や大きさ、布質により異なります) → 確認後 を押して運転開始
 給水されません	を押して一時停止 → ●水栓(蛇口)を開けてください。 ●給水口のフィルターのお手入れをしてください。→(P.56) ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。→(P.71、72) → 確認後 を押して運転開始
 排水されません	を押して一時停止 → 洗濯・脱水槽および排水ホース内に残水がある場合があります。脱水運転を行い、排水されたことを確認後、以下を行ってください。 ●排水口、排水トラップ、排水ホースのお手入れをしてください。→(P.57) ●排水ホースを正しく取り付けてください。→(据付説明書 P.8) ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・排水ホースを本体ホース掛けにかけたままではありませんか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・途中15cm以上高くなっていませんか。 ●延長用ホースを付けている場合、排水ホースの長さを2m以下にしてください。 ●水が入ったまま「シワ低減洗濯」コースまたは、「風脱水」を運転していませんか。 洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、排水してから運転してください。→(P.45) → 確認後 を押して運転開始
 ふたが開いています	「洗い」中 ふたを閉めてください。 → 確認後 ふたを閉めると運転再開
	を押して一時停止 → 「洗い」「おしゃれ着」「毛布」コース設定時)・「すすぎ」・「脱水」中 ふたを閉めてください。 洗濯・脱水槽が回転するときは、危険防止のため、ふたが開かないようにロックされます。→(P.9) → 確認後 を押して運転開始
	チャイルドロック設定時 ふたを閉めてください。 チャイルドロック設定時は、ふたが開かないようにロックされます。→(P.9) を押して一時停止 → もう一度 を押して運転開始
 脱水されません	を押して一時停止 → ●洗濯物の片寄りを直してください。→(P.13) ・洗濯物が片寄らないように、洗濯・脱水槽内の外側に均一に入れ直してください。 ・大物の洗濯物や厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は水を含みやすく重くなります。また、フリースなど水を含みにくい洗濯物は、1枚だけで洗濯せず、ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。 ●水準器の気泡が円の中に入るように、脚キャップで本体の水平を調節してください。→(据付説明書 P.11) → 確認後 を押して運転開始

お知らせ表示と内容	直しかた	
<p>08</p> <p>ふたがロック されません</p>	<p> を押して 一時停止</p> <p>▶ ふたを閉めてください。</p>	<p>確認後  を押して 運転開始</p>
<p>09</p> <p>ふたのロックが 解除されません</p>	<p> を押して 一時停止</p> <p>▶ ふたを閉めてください。</p>	<p>確認後  を押して 運転開始</p>
<p>0A</p> <p>脱水されません</p>	<p> を押して 一時停止</p> <p>▶ ●排水ホースを正しく取り付けてください。 「C2」表示されたときの直しかたを確認してください。 ●排水異常や泡が多量に発生しているときは、一度すすぎを行い 脱水してください。→(P.45)</p>	<p>確認後  を押して 運転開始</p>

08

電源プラグを抜き差ししても「FO」が繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。ご不明な点は「修理に関するご相談窓口」にご相談ください。→(P.78)
安全のため、ふたがロックされた状態で開けられない場合があります。電源を入れた状態で約5分間待ってからふたを開けてください。

お困りのとき つづき

こんな音がしたとき

次のような場合に発生する音は、故障ではありません。



マークの音は、ホームページからサンプル音が試聴できます。
(音は水道水圧、洗濯物の量、本体の設置環境などにより異なります)



2024 bw





こんな音がしたときは		音の原因(故障ではありません)	
洗いまたはすすぎをしているとき	ジュジュ	給水中の音です。 ・給水圧が高いと、音が大きくなる場合があります。 水栓(蛇口)を少ししぼって給水量を調節してください。	
	ウィーン・カツカツ	自動投入が作動しているときのモーターの音です。	
	グー	自動投入が作動しているときのポンプの音です。	
	カチャ・カツカツ	洗い運転と、すすぎ前の脱水運転とを切り替えるときの音です。	
	カラカラ・コトコト	内部のギャの音です。	—
	カチッ・カチッ	内部の駆動機構が作動している音です。 ・洗濯物の量や布質、大きさなどによって音が大きくなる場合があります。	
脱水しているとき	シャー シュワシュワ	脱水運転中に「洗濯槽自動おそうじ」が作動している音です。	
	ピュー・ヒュー	モーターの運転音です。 ・脱水のとき、洗濯・脱水槽の回転が段階的に加速、減速するため、音が大きくなる場合があります。	
お湯取運転しているとき	ウィーン	風呂水が吸水されるとき、風呂水ポンプの運転音です。 ・風呂水の吸水が始まったとき、風呂水がなくなったとき、正しく風呂水吸水されなくなったときに、風呂水ポンプの運転音が大きくなる場合があります。	
	ポコ・ポコ	風呂水が吸水されるときに、風呂水ポンプ内の空気が動いている音です。	

本体各部

次のようなときは、修理を依頼される前に、もう一度確認してください。

こんなときは		ここを確認してください
① 本体・振動・音	本体からにおいがする	ゴム製品などのおいがすることがありますが、使用するにつれて、においはなくなります。気になる場合は、「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してください。→(P.58)
		洗濯・脱水槽に石けんかすやカビや菌が発生すると、においの原因になります。 ・「洗濯槽自動おそうじ」を設定することをおすすめします。→(P.41) ・汚れやおいが気になるときは、「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.58) ・洗濯・脱水槽を乾かしたいときは、「槽乾燥」コースを運転してください。→(P.58) 使用しないときは、ふたを開けておくことをおすすめします。 (子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないよう注意してください)
		排水口に糸くずなどが詰まっている場合は、お手入れをしてください。→(P.57)
	表示部がくもる	お湯取運転で洗濯・脱水槽が温められ、蒸気や湿気で表示部がくもる場合があります。
	本体内部に物を落とした	床面に落ちていない場合は、使用を中止し、修理を依頼してください。→(P.78)
	運転中にふたがくもる	気温、水温、本体の温度などにより、ふたの内側がくもる場合があります。
	運転終了後に水滴が付く (ふたの裏側や衣類投入口周辺)	洗濯・脱水運転中に飛びはねた水滴や、「洗濯槽自動おそうじ」運転時のシャワー水が付着したものです。 気になる場合は、タオルなどでふき取ってください。
	ボタンを押しても受け付けない	一時停止後、運転が完全に停止するまでは、次の操作を受け付けない場合があります。約10秒待ってから、再度操作してください。
振動や騒音が気になる	水準器の気泡が円の中に入るように、脚キャップで本体の水平を調節してください。 →(据付説明書P.11)	
	ふたを開けて、目視できる範囲で洗濯・脱水槽内に、硬貨やヘアピンなど異物が残っていないことを確認してください。	
	洗濯物が片寄っていないことを確認してください。 一時停止ボタンを押したあと、洗濯物は洗濯・脱水槽内の外側に均一に入れ直してください。スタートボタンを押すと運転が再開されます。	
② 給水口・給水	給水されない	お湯取運転が設定されていると、すぐに水道水が給水されません。 お湯取運転が設定されていないことを確認してください。→(P.39)
		水栓(蛇口)が開いていることを確認してください。
		スタート後、ふたを閉めてから給水までに時間がかかる場合があります。ふたが開いていると給水されません。
		給水口のフィルターにゴミが詰まっている場合は、お手入れをしてください。→(P.56)
	水道や給水ホースが凍結していないことを確認してください。→(P.71、72)	
給水ホースから水漏れする	水栓(蛇口)のねじや給水栓継手(ワンタッチつぎて)の緩みやさびの発生により水漏れに至るおそれがあります。水道工事店へご相談することをおすすめします。	


お困りのとき つづき

こんなときは		ここを確認してください
② 給水口・給水	(バケツなどで水を入れるとき) 水がたまらない	電源が入っていることを確認してください。 電源を入れると排水口の弁が閉まり、洗濯・脱水槽に水をためることができます。
	水が抜ける	洗濯・脱水槽に約10L以下、または約55L以上の水が入ったまま、電源またはスタートボタンを押すと入っていた水を排水する場合があります。 「おしゃれ着」「毛布」コースの場合は、槽回転を制御するために、あらかじめ水が入っているといくらか排水します。
	脱水運転中に給水される	「洗濯槽自動おそうじ」を設定すると、脱水運転中に給水を行います。→(P.41)
③ 排水口・排水	排水口の周りが泡であふれている、ぬれている	洗剤や漂白剤を入れ過ぎると、運転中に泡が多量に発生し、排水口から水が漏れたり、泡があふれたりする場合があります。 洗剤や漂白剤は、表示に従って適量を入れてください。→(P.24)
④ ふた	ふたが開かない	電源を入れ、ふたのロック表示を確認してください。→(P.9) <ul style="list-style-type: none"> ☒  が点灯中は、チャイルドロックが設定されているため、ふたは開けられません。運転を一時停止させてから、 を5秒以上押して、☒  を消灯させてください。 ☒ が点灯中は、ふたにロックがかかっているため、ふたが開けられません。「一時停止」ボタンを押して ☒ を消灯させてください。 運転の途中で電源が切れた場合は、ふたがロックされたままの状態です。電源を入れ、☒ が消灯するとふたは開けられます。 が点灯している場合は、チャイルドロックを解除してください。
⑤ 洗濯・脱水槽	初めて使用するのに、洗濯・脱水槽や排水ホースがぬれている	工場出荷時に動作確認のため使用した残水や結露した水分が、洗濯・脱水槽や排水ホースに残っている場合があります。
	洗濯・脱水槽が変色する	水や洗剤に含まれる成分が洗濯・脱水槽の表面に付着して酸化し、変色する場合があります。気になる場合は、市販のステンレス専用クリーナーでふき取ってください。
	洗濯・脱水槽内のプラスチック部品が変色する	色落ちしやすいものを洗濯すると洗濯・脱水槽内のプラスチック部品に色移りする場合がありますが、機能上問題ありません。
⑥ 風呂水吸排水口	浴槽内の風呂水が減らない	お湯取運転が設定されていることを確認してください。→(P.39)
		お湯取ホースが正しく取り付けられていることを確認してください。 →(別売り部品に同梱のお湯取ホースセット説明書)
		お湯取ホース先端のクリーンフィルターに、ゴミなどが詰まっていないことを確認してください。→(別売り部品に同梱のお湯取ホースセット説明書)
		お湯取ホースに亀裂があったり穴が開いていないことを確認してください。

こんなときは		ここを確認してください
⑦ 洗剤ケース	洗剤ケースに水が残っている	本体が傾いて据え付けられていると、洗剤ケース内に水が残ります。 水準器の気泡が円の中に入るように、脚キャップで本体の水平を調節してください。 →(据付説明書P.11)
		洗剤ケース内のキャップを奥まで取り付けてください。 洗剤ケースは、サイホン現象により水を排出する構造のため、水が残ります。
		洗剤ケースやキャップが汚れている場合は、お手入れをしてください。→(P.54)
⑧ 自動投入部 (液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)	自動投入されない	自動投入が設定されていることを確認してください。→(P.18) 「おしゃれ着」、「高濃度つけおき360分」コース、「洗い」なしの場合は、液体洗剤の自動投入は設定できません。「すすぎ」なしの場合は、柔軟剤の自動投入は設定できません。
		液体洗剤タンク・柔軟剤タンクが正しく取り付けられていることを確認してください。→(P.16)
		液体洗剤タンク・柔軟剤タンク内の液体洗剤や柔軟剤の残量を確認してください。→(P.16) 液体洗剤や柔軟剤の入れ間違いに注意してください。
		下記の場合は、液体洗剤タンク・柔軟剤タンク内に変質した洗剤成分が残っている場合があります。 ・自動投入部ふたを開けたまま放置したときや残量が少ないまま放置したとき ・自動投入タンク内の液体洗剤や柔軟剤がゼリー状になったとき ・粘性の高いもの、固まったものや分離したものを使用したとき ・自動投入機能を1か月以上使わなかったとき お湯(約40℃)に約10分間浸し、泡立ち、ぬめりがなくなるまですすぎ、乾いた布でふき取るか自然乾燥をさせてください。 上記を確認し、それでも自動投入されない場合は、自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)と液体洗剤・柔軟剤経路が詰まっているおそれがあります。 「9時間」設定で液体洗剤・柔軟剤経路のお手入れをしてください。→(P.53)
		液体洗剤タンク・柔軟剤タンク・タンク取付部と液体洗剤・柔軟剤経路は、2~3か月に一度を目安にお手入れをしてください。
		1回あたりの使用量はわずかなため、目視では正しく自動投入されたかどうか分からないことがあります。
	自動投入設定時に手動投入した	自動投入と手動投入が同時にされるため、洗剤・柔軟剤の入れ過ぎになります。
自動投入設定時に漂白剤を使用する	スタート後に、洗剂量(目安)表示に従って、洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)に入れてください。→(P.20)	
自動投入部ふたや残量表示ピースがぬれている	湿気などで結露する場合がありますが、異常ではありません。 柔らかい布でふき取ってください。	

お困りのとき つづき

本体の運転動作

こんなときは		ここを確認してください
⑨ 運転動作	すすぎ運転が設定した内容と違う	洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生するため、泡の発生を抑える「注水すすぎ」に変更されます。洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.24)
		洗濯物の片寄りが起こると、洗濯物をほぐすため「注水すすぎ」に変更されます。
		すすぎ運転をお湯取運転に設定していると、自動で「ためすすぎ」に切り替わります。
	脱水運転中にすすぎ運転に戻る	最終脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、洗濯物の片寄りを直すために、すすぎ運転に戻ります。
	脱水が足りない	脱水の時間設定を長くしてください。
	風脱水運転ができない	洗濯・脱水槽に水が入っていると運転しません。 洗濯・脱水槽内の水を排水してください。→(P.45)
	洗い運転中に洗濯・脱水槽が停止している(運転が停止している)	運転中は「洗い」の時間表示が点滅しています。点滅していることを確認してください。 ・「毛布」コースは、傷みを防ぎながら洗うため、運転が停止しているように見える場合があります。 ・「おしゃれ着」「高濃度つけおき120分/360分」「槽洗浄」コースやつけおきプラスは、つけおきをする行程があるため、運転が停止しているように見える場合があります。
自動投入の表示が点灯しない	自動投入が設定されていることを確認してください。→(P.18)	
運転中に停電した	<ul style="list-style-type: none"> ふたがロックされたままの状態です。停電復帰後に電源を入れ、が消灯するとふたが開けられます。 停電復帰後は、自動的に運転は再開されません。電源を入れ、運転をやり直してください。 予約運転待機中に停電したときは、予約運転は取り消されます。停電復帰後に再度予約運転を設定してください。 	
⑩ 運転時間	運転時間が長い	洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間は、実際の運転時間と異なる場合があります。
		洗濯運転の途中で洗濯物を追加すると、最初に自動計測された洗濯物の重さより重くなるので、運転時間が長くなる場合があります。
		脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなります。
		「おいそぎ」コースで手動設定をしていると、運転時間が長くなる場合があります。
		お湯取運転を設定していると風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなる場合があります。
		「洗濯槽自動おそうじ」を設定すると、脱水行程で「洗濯槽自動おそうじ」が作動するため、運転時間と使用水量が増えます。
		「ナイアガラすすぎ」を設定すると、すすぎの運転動作が変わるため、運転時間と使用水量が増えます。
		「注水すすぎ」を設定すると、「ためすすぎ」よりも運転時間と使用水量が増えます。
自動投入を設定すると、液体洗剤や柔軟剤の投入動作や液体洗剤・柔軟剤経路の洗浄動作が行われるため、運転時間が長くなる場合があります。		

操作パネルの表示内容【「CO」などが表示されたとき→(P.60)】

こんなときは		ここを確認してください
⑪ 水量表示・洗剤量表示	水量表示が自動で切り替わる	洗濯・脱水槽に、水が入っている状態でスタートすると、洗濯物の量が自動計測されないため、自動で一番高い水量になります。 洗濯・脱水槽内の水を排水してから、運転を開始してください。→(P.45) または、水量を手動で変更してください。→(P.44)
		すすぎ運転をお湯取運転に設定していると、自動で「ためすぎ」に切り替わります。
	水量表示が自動設定されたが、水量が少ない	「水量を多めにする」を設定してください。→(P.49)
	洗濯物の量が少なくても、洗剤量(目安)表示が多めに表示される	下記の場合または気温の影響により、洗濯物の量が多めに自動計測されます。 ・湿気を多く含んでいる洗濯物 ・ぬれている洗濯物 ・厚手の洗濯物(重いため) 水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。 ・「水量を多めにする」を解除してください。→(P.49) ・「手造り」コースで水量を設定して運転していませんか。 「手造り」コースは設定した運転内容が記憶されます。お好みに合わせて設定を変更してください。→(P.44)
	洗濯物の量が多くても、洗剤量(目安)表示が少なめに表示される	気温やモーターのなじみの影響により、洗濯物の量が少なめに表示される場合があります。水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。
		化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに自動計測される場合があります。水量を変更したい場合は、一時停止ボタンを押し、水量を変更してください。
・「水量を多めにする」を設定してください。→(P.49) ・「手造り」コースで水量を設定して運転していませんか。 「手造り」コースは設定した運転内容が記憶されます。お好みに合わせて設定を変更してください。→(P.44)		
⑫ 残時間表示	脱水運転後に残時間が点滅する	洗濯物を「ほぐし脱水」しているときの表示です。→(P.10) 標準洗濯容量の6～7割以下で洗濯した場合、最終脱水終了後にかくはん翼が回転し、洗濯物をほぐすための動作を自動で行います。 一時停止ボタンを押すと、自動で電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。
	残時間が変わる(途中で増減する)	残時間は運転途中に補正されるため、運転の途中で表示が増える、または減る場合があります。

お困りのとき つづき

洗濯物の仕上がりが気になる

こんなときは	ここを確認してください
13 衣類に洗剤残りが ある (白いものが残る)	洗剤を洗濯・脱水槽に直接入れると、溶け残るおそれがあります。 洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)に入れてください。→(P.20)
	石けん(天然油脂)は、洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)に入れないでください。 石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れて ください。→(P.22)
	水温が低いと洗剤が溶けにくいことがあります。
	洗剤残りが気になる場合は、下記をお試しく下さい。 ・自動投入の洗剤量を「少なめ」に設定してください。→(P.18) ・「水量を多めにする」を設定してください。→(P.49) ・「ナイアガラすすぎ」を設定してください。→(P.41) ・すすぎ回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」を設定してください。→(P.44) ・粉末洗剤を液体洗剤に替えてお試しく下さい。
14 糸くずが気になる	色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちやすいため、下記をお試しく下さい。 ・「水量を多めにする」を設定してください。→(P.49) ・「ナイアガラすすぎ」を設定してください。→(P.41) ・「注水すすぎ」を設定してください。→(P.41)
	洗濯・脱水槽の内部に、たい積した固形の汚れ(糸くずなどの固まり)により、洗濯物に 糸くずが付着することがあります。 ・「洗濯槽自動おそうじ」を設定してください。→(P.41) ・「槽洗淨」コースで洗濯・脱水槽を洗い流してから洗濯することをおすすめします。 →(P.58)
	市販の糸くず防止用洗濯ネットを使用して洗濯することをおすすめします。 市販の糸くず防止用洗濯ネットには、洗濯物を詰め込み過ぎないでください。 洗濯物の間に洗剤や糸くずが残ったままになる場合があります。

こんなときは	ここを確認してください
15 汚れ落ちがわるい	洗濯物を入れ過ぎていないことを確認してください。 運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。→(P.26)
	洗剤を洗濯・脱水槽に直接入れると、高濃度洗剤液を作ることができません。 ・洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.24) ・洗剤が少なすぎると、汚れ落ちがわるくなります。 ・石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。→(P.22)
	泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れは洗い運転の時間を長く設定してください。→(P.44)
	「高濃度つけおき120分/360分」コースや「つけおきプラス」を設定してください。→(P.42,43)
	汚れに洗剤を直ぬりする方法もあります。 洗濯物や洗濯表示をご確認のうえ、お試しください。
	フリースなど水を含みにくい洗濯物は浮いてしまい、洗い残しや汚れ落ちがわるくなる場合があります。また、洗濯物を傷めたり本体の故障の原因になります。 洗濯物の量を減らしてください。(洗濯・脱水槽の半分程度)
	自動投入時の液体洗剤や柔軟剤の基準量を正しく設定してください。→(P.17) 使用する液体洗剤や柔軟剤に記載されている使用量の目安を確認してください。
	液体洗剤タンクに液体洗剤を入れたまましばらく使わないと、汚れ落ちがわるくなります。 自動投入の洗剤を「多め」に設定してください。→(P.18)
16 色移りや変色が気になる	取扱絵表示を確認してください。 色の濃い洗濯物など色移りしやすいものは、ほかの洗濯物と分けて洗濯してください。 また、長時間のつけ置きはお避けください。
	「ナイアガラすすぎ」を設定してください。→(P.41)
17 柔軟剤の効果がでない	柔軟剤タンク内の柔軟剤の残量が少ないまま長時間放置したときやしばらく自動投入を行わなかったとき、柔軟剤タンクが詰まって、規定量が投入されないおそれがあります。 また、柔軟剤の香り成分が変化する場合があります。 柔軟剤タンクのお手入れをしてください。→(P.51,52)
18 風脱水や部屋干しを設定したのに乾きがわるい	タイマー式(定時間)のため、衣類の量・種類、気温・湿度・室内の換気状態、設置環境によって、水分の飛ばし具合に差が出ます。足りない場合は追加運転してください。

お困りのとき つづき

こんなときは	ここを確認してください
19 衣類のにおいや黒ずみ、黄ばみが気になる	<p>繰り返しの洗濯で、柔軟剤や石けんかすなどが衣類や洗濯・脱水槽に蓄積し、においや黒ずみ、黄ばみの原因になることがあります。 これらは洗剤、柔軟剤の種類を変えたり、漂白剤を併用することで改善することがありますので、順番にお試してください。</p> <p>【自動投入機能を使用しない場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、中性の洗剤をお使いの場合は、弱アルカリ性(粉末合成洗剤)をお試してください。 ・消臭、抗菌効果が記載されている洗剤、柔軟剤をお試してください。 ・酸素系漂白剤を併用してください。粉末タイプ(弱アルカリ性)を推奨します。 <p>【自動投入機能を使用する場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動投入の洗剤量を「多め」に設定してください。→(P.18) ・消臭、抗菌効果が記載されている液体洗剤、柔軟剤をお試してください。 ・酸素系漂白剤を併用してください。粉末タイプ(弱アルカリ性)を推奨します。 <p>※容器に記載されている注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。 投入量は、表示に従って適量を入れてください。→(P.24)</p>
	<p>運転設定で改善が見込めるのは下記の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・におい、黒ずみ、黄ばみが気になる場合： 「高濃度つけおき120分/360分」コースや「つけおきプラス」を設定してください。→(P.42、43) ・におい、黒ずみが気になる場合： 「ナイアガラすすぎ」を設定してください。→(P.41) すすぎ回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」を設定してください。→(P.44) ・におい、黄ばみが気になる場合： 洗い時間を長く設定してください。→(P.44)
	<p>使いかたで改善が見込めるのは下記の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洗剤は粉末合成洗剤・液体洗剤・漂白剤投入口、柔軟剤は柔軟剤投入口に適量を入れてください。→(P.20) 投入する場所が違ったり、適量を入れなかった場合は、においや黒ずみ、黄ばみの原因になります。 ・自動投入が設定されている場合、液体洗剤や柔軟剤がタンクに入っていることを確認してください。また、自動投入時の液体洗剤や柔軟剤の基準量が正しく設定されていることを確認してください。→(P.17) ・ぬれた洗濯物を洗濯・脱水槽内に入れたままにせず、早めに取り出してください。 においの原因になります。 ・洗濯物に黒い点々がついている場合は、カビや菌が繁殖している可能性があります。 「高濃度つけおき120分/360分」コースや「ナイアガラすすぎ」、「つけおきプラス」を設定してください。→(P.41~43) ・お湯取運転に入浴剤を入れた風呂水を使用した場合、入浴剤の香りが洗濯物に残ることがあります。 ・においや黒ずみ、黄ばみが気になる場合は、洗剤や漂白剤に記載のつけおき方法をお試してください。

もしものとき

給水ホース内の水抜きをするとき(引っ越しまたは凍結のおそれがあるとき)

給水ホース内の水を抜く

1 排水ホースが排水口に差し込まれていることを確認し、水栓(蛇口)を閉める

2 電源を入れる

3 **コース** を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ

4 スタートボタンを押し、約1分間運転する
すぐに給水動作が始まり、給水ホース内の残水が洗濯・脱水槽に入ります。

5 一時停止ボタンを押し、運転を一時停止する

6 電源を切る

7 給水ホースを外し、下に向ける
残水が垂れる場合があるため、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで水を受けてください。

8 お湯取ホースを取り付けている場合は、浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す
→(別売り部品に同梱のお湯取ホースセット説明書)

9 電源を入れる

10 **脱水** を押し、脱水「1分」を設定して運転する→(P.45)
洗濯・脱水槽と排水ホース内の残水が排水されます。

洗濯・脱水槽の水を抜く

お困りのとき

アフターサービスなど

※寒冷地での使用など凍結のおそれのある場合は、本体のうしろ側(上部)を毛布などで保温してください。

引っ越しをする際、液体洗剤タンク・柔軟剤タンク内に液体洗剤や柔軟剤が残っていると液漏れや固まるおそれがあります。

液体洗剤タンク・柔軟剤タンク内のお手入れをしてください。→(P.51、52)

もしものとき つづき

もしも凍結したとき

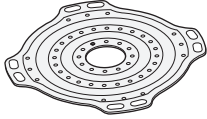

- 1** 給水ホースを外し、お湯(約40℃)につける
お湯取運転を設定している場合は、吸水つぎてを外し、お湯取ホース、クリーンフィルターも同様に
お湯につけてください。→(別売り部品に同梱のお湯取ホースセット説明書)
- 2** お湯(約40℃)を、洗濯・脱水槽に約5L入れ、約10分間放置する
- 3** 給水ホースをつなぎ、水栓(蛇口)を開ける
お湯取運転を設定している場合は、お湯取ホースもつなげてください。
- 4** 電源を入れる
- 5** スタートボタンを押し、放置する(給水弁を解凍します)
通電時の熱で給水弁が解凍され、給水を始めます。(20分程度)
- 6** 電源を切る
- 7** 次の2点を確認する
(1)電源を入れ、「脱水」を押し、脱水「1分」→(P.45)を設定してスタートし、排水するか確認してください。
(2)お湯取運転を設定している場合は、風呂水が吸水されるか確認してください。
(「標準」コースでお湯取運転の設定をして運転する)
風呂水ポンプの解凍は時間がかかるため、吸水できない場合は、自動で水道水給水に切り替わります。
※確認できない場合は、**1** ~ **6** を始めからやり直してください。

別売り部品

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または「パーツショップ」へご依頼ください。

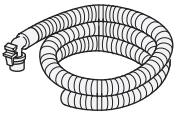


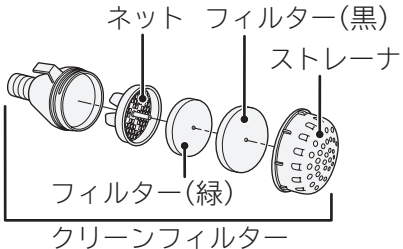

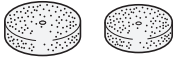

パーツショップはこちら



別売り部品	
<p>毛布コースで洗濯するとき お洗濯キャップ MO-F98</p> 	<p>洗剤ケースが破損したとき 洗剤ケース (部品番号 BW-X100K-049)</p> 
<p>糸くずフィルターが破損したとき 糸くずフィルター (1個) NET-KX100K (部品番号 NET-KX100K-001)</p> 	<p>洗濯物への糸くず付着や、においが気になるとき 洗濯槽クリーナー SK-1500 (防食剤配合塩素系漂白剤/1500mL)</p> 
<p>風呂水給水口のフィルターが破損したとき ポンプフィルター (部品番号 BW-DV9F-081)</p> 	
<p>液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクが破損したとき 液体洗剤タンク (部品番号 W(ホワイト) BW-X100K-058) (部品番号 V(ホワイトラベンダー) BW-X90K-007)</p> 	<p>柔軟剤タンク (部品番号 W(ホワイト) BW-X100K-059) (部品番号 V(ホワイトラベンダー) BW-X90K-008)</p> 

アフターサービスなど

別売り部品 つづき

別売り部品	
<p>風呂水を使うとき(お湯取運転) お湯取ホースセット (約4m) FHS-4A 同梱品：お湯取ホース・クリーンフィルター・お湯取ホース掛け</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>	
<p>お湯取ホースが破損したとき お湯取ホース (約4m) (部品番号 BW-X100K-101)</p> <p>お湯取ホース (約7m) (部品番号 BW-X100K-102)</p> <p>クリーンフィルターは付いていません。</p>	<p>お湯取ホースを片づけるとき お湯取ホース掛け (部品番号 BW-DV100E-010)</p>
<p>クリーンフィルターが目詰まりしたときや、破損したとき クリーンフィルター (部品番号 BW-X100J-101)</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  </div>	<p>お湯取ポンプストレーナ (部品番号 NW-60RS1-048)</p>  <p>お湯取ポンプフィルター (緑)(黒)セット (部品番号 BW-X100J-102)</p>  <p>お湯取ポンプネット (部品番号 BW-X100J-103)</p> 

仕様・試験結果

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本体

型式	BW-X100K	BW-X90K
電源	100V、50-60Hz共用	
標準洗濯容量	10.0kg (乾燥状態での布質量)	9.0kg (乾燥状態での布質量)
標準脱水容量		
標準水量	62L (標準コース)	57L (標準コース)
標準使用水量	103L (標準コース)	99L (標準コース)
定格消費電力	280W (50-60Hz)	260W (50-60Hz)
洗濯方式	うず巻式	
水道水圧	0.03~0.8MPa {0.3~8kgf/cm ² }	
外形寸法	608×650×1,000 幅×奥行×高さ(mm)	608×650×1,000 幅×奥行×高さ(mm)
質量	約38kg	約38kg



このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリプロモビフェニル)・PBDE(ポリプロモジフェニルエーテル))の含有率がJIS C 0950:2021による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページをご覧ください。 https://corp.hitachi-gls.co.jp/_ct/17577871

風呂水ポンプ (本体に内蔵)

定格消費電力	40W (50-60Hz)	揚水量	毎分12L (全揚程1.2m、 ホース長さ4mのとき)
定格電圧	DC 24V		
定格電流	DC 1.7A	お湯取ホース内径	15mm (市販のホースは使えません)

洗濯槽自動おそうじの効果

試験方法	除菌・抑制方法	対象部分	試験結果	報告書No.
外槽・ステンレス槽に取り付けた菌付着プレートの菌の減少率測定	洗濯槽自動おそうじによる	外槽・ステンレス槽	菌の減少率 99%	北生発 2023_1345号
外槽・ステンレス槽に取り付けたカビ付着プレートのカビ抑制確認	洗濯槽自動おそうじによる	外槽・ステンレス槽	カビの減少率 99%	北生発 2023_0345号

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター


保証とアフターサービス (よくお読みください)

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】 (本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります)

	【設計上の標準使用期間】	7年
	設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。	

(設計上の標準使用期間とは)

- ・ 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ・ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件

日本産業規格 JIS C9921-4による

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz-60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
負荷条件	負荷	標準容量	取扱説明書の表示による
	コース	標準コース	
	給水圧力	0.03~0.8MPa	
	給湯・給水温度	20℃±15℃	
使用時間 及び回数	1日の平均使用回数	1.5回	
	1回の使用時間	標準コースの時間	
	1年間の使用日数	365日	
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年	

注記：温度20℃、湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

(経年劣化とは)

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

長期使用製品安全表示制度 窓口(製品情報や使いかたに関するご相談窓口)

TEL 0120-3121-11 携帯電話 050-3155-1111(有料)

■受付時間 9:00~17:30(月~金) (土曜・日曜・祝日、年末年始は休業)

《発信者番号通知のお願い》「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

保証書（裏表紙）

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
また、部品共用化のため色などを変更する場合があります。
修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→(P.78)にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。

- 車両、船舶に搭載して使用された場合。
- 理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合、短期間で部品交換(クラッチ、シール、軸受、フィルターなど)が必要になることがあります。

愛情点検



長年ご使用の洗濯機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れがする。(ホース、水槽、給水栓継手)
- こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体にさわるとピリピリ電気を感ずる。
- 据付が傾いたりグラグラしている。
- 電源を入れても、動かないときがある。
- 運転が途中で止まることがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- そのほかの異常・故障がある。
- 電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。

ご使用中 止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

保証とアフターサービス つづき

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください。
ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

ご相談の前に本取扱説明書の「お困りのとき」をご確認ください。
また日立家電品サポートページで、「よくあるご質問」など各種情報をご覧いただけます。「日立家電品サポートページ」はこちら



※下記の内容は予告なく変更させていただく場合があります。
最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。

日立家電 サポート 検索

製品情報や使いかたに関するご相談窓口

機能・操作・設定などのご相談ができます。
電話のほかLINE、チャット、メールなど様々なお問い合わせ方法を準備しております。詳しくは日立家電品サポートページをご覧ください。

TEL 0120-3121-11
携帯電話 050-3155-1111 (有料)
FAX 050-3135-2134 (有料)

■受付時間：9:00～17:30 (月～金)
(土曜・日曜・祝日、年末年始は休業)

修理に関するご相談窓口

修理のご依頼やご相談ができます。
24時間、修理のご依頼ができる
「Web修理受付」はこちら



日立家電 修理Web 検索

TEL 0120-3121-68
携帯電話 0570-0031-68 (有料)
FAX 0570-2006-57 (有料)

■受付時間：9:00～18:00 (月～土)
9:00～17:00 (日、祝日)

部品のご購入について

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または「パーツショップ」へご依頼ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>

日立家電 部品 検索



- 通話内容の確認と対応品質向上のため、録音させていただきます。
- 予期せぬ障害などでお電話が切れてしまった際、折り返し電話を差し上げられるよう、発信者番号の通知をお願いします。「非通知」設定されているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。
- 営業時間外やお電話が繋がりにくい場合は、時間を変えておかけ直しをお願いします。
- 修理ご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして、「修理ご利用規約」をご覧ください。

日立修理ご利用規約 検索



【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、<https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy> をご覧ください。
※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。
- 製品のサービスの提供、各種お問い合わせへの対応に利用させていただきます。また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。

日立家電メンバーズクラブのご案内

日立家電メンバーズクラブのMy家電に製品をご登録(無料)いただくと、スマートフォンやパソコンでお持ちの家電品を一覧管理でき、サポート情報や会員限定の特典などをご利用いただけます。

■My家電への製品登録

① コードを読み取る



② 画面の案内に従って 家電品を登録※1



※1 家電品の登録には製品型式や製造番号が必要です。製品本体の銘板をご確認ください。

コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

■日立家電メンバーズクラブ会員限定のアフターサービス特典のご紹介

webにてご依頼いただくと安全点検サービス割引

ご使用の家電品を長くご利用いただくために安全点検の標準技術料が10%引になります。

※本サービスには、不具合の改善や修理作業などは含まれておりません。

※一部対象外製品がございます。

パーツショップ送料特典

付属品や別売品をパーツショップ(日立の家電消耗品・部品直販インターネット販売)で商品価格総額2,000円(税込)以上お買い上げいただくと送料が無料になります。

※代引きの場合は、代引き手数料が別途かかります。

※上記内容は予告なく変更する場合があります。

■ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

ご購入店名

電話 () -

ご購入年月日

年 月 日

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証書

修理を依頼される時は(出張修理)

「お困りのとき」→(P.60~70)に従って調べていただき、なお異常があるときはご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下記のことをお知らせください。

1.型式：製品本体の銘板を確認してください

2.故障の状況：できるだけ詳しく

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

日立全自動電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

日立全自動電気洗濯機 保証書 出張修理

※型式	
※お買い上げ日	年 月 日
保証期間 (お買い上げ日から)	本体：1年
※お客様	お名前 様
	ご住所 〒
	電話
※販売店	住所・店名
	電話

※印欄に記入のない場合は無効となりますからご確認ください。記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、本保証書とともに大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (イ)保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。
 - (ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「修理に関するご相談窓口」→(P.78)にご連絡ください。
 - (ハ)この製品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を必ずご提示ください。

- ご転居の場合には事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 贈り物でいただいたものの修理などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、「修理に関するご相談窓口」→(P.78)にご相談ください。
- 離島または離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間内でも次のような場合には有料にさせていただきます。
 - (イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - (ハ)火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)、異常水質、異常電圧、異常水圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障または損傷。
 - (ニ)車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - (ホ)一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用)に使用されて生じた故障または損傷。
 - (ハ)本書のご提示がない場合。
 - (ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 日立全自動電気洗濯機の修理以外(洗濯物の変色または損傷など)は、本書による保証の対象外となります。
- 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するご相談窓口」→(P.78)にお問い合わせください。

●お客様にご記入いただいた保証書の写しの個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

◎日立グローバルライフソリューションズ株式会社 〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

お問い合わせ先：「修理に関するご相談窓口」0120-3121-68、携帯 0570-0031-68

詳しくは「保証とアフターサービス」のページをご覧ください。